

令和元年 8 月 8 日

令和元年 第 1 回

東大和市教育委員会臨時会会議録

東大和市教育委員会

令和元年第1回東大和市教育委員会臨時会会議録

1. 日 時 令和元年8月8日（木曜日）午前9時30分～午後2時31分

2. 場 所 東大和市役所会議棟第6～8会議室

3. 出席委員 1番 真 如 昌 美（教育長）

2番 岩 田 圭 子

3番 藤 宮 志津子

4番 新 藤 久 典

5番 内 野 裕 子

4. 欠席委員 な し

5. 説明職員

学校教育部長 田 村 美 砂

社会教育部長 小 俣 学

学校教育部
参 事 兼
教育指導課長

佐 藤 洋 士

教育総務課長 石 川 博 隆

統括指導主事 吉 岡 琢 真

社会教育課長 高 田 匡 章

中央公民館長 佐 伯 芳 幸

中央図書館長 當 摩 弘

指 導 主 事 渡 邊 源 史

指 導 主 事 高 野 郁 子

6. 書 記

庶 務 係 長 一ツ木 正 美

主 事 後 藤 梨里香

○議事日程

第1 会議録署名委員の指名

第2 第25号議案 令和2年度使用東大和市立小学校教科書の採択について

第3 第26号議案 令和2年度使用東大和市立中学校教科書の採択について

第4 第27号議案 令和2年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について

◎開会の辞

○真如教育長 ただいまから令和元年第1回東大和市教育委員会臨時会を開催いたします。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

○真如教育長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、新藤委員にお願いいたします。

○真如教育長 それでは、ここで傍聴の許可についてお諮りをいたします。

本日の会議について、傍聴を許可することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 ご異議なしと認め、傍聴を許可いたします。よろしく申し上げます。

◎日程第2 第25号議案 令和2年度使用東大和市立小学校教科書の採択について

◎日程第3 第26号議案 令和2年度使用東大和市立中学校教科書の採択について

◎日程第4 第27号議案 令和2年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について

○真如教育長 それでは進めます。

日程第2、第25号議案 令和2年度使用東大和市立小学校教科書の採択について、日程第3、第26号議案 令和2年度使用東大和市立中学校教科書の採択について、日程第4、第27号議案 令和2年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について、以上の3件は関連がありますので、一括して議題に供します。

議案の説明をお願いします。

教育指導課長。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 ただいま議題となりました第25号議案 令和2年度使用東大和市立小学校教科書の採択について、及び第26号議案 令和2

年度使用東大和市立中学校教科書の採択について、並びに第27号議案 令和2年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について、提案理由並びに内容のご説明を申し上げます。

本件は、令和2年度から使用する小学校教科書、中学校教科書、小・中学校特別支援学級用教科書を決定していただくために、ご提案申し上げるものです。

これまで、東大和市立小・中学校使用教科用図書採択要綱及び東大和市立小・中学校教科書採択事務要領並びに東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書採択事務要領に基づき、教科書採択資料作成会議及び教科書調査部会を設置し、小・中学校の校長、副校長、教員、保護者代表の方を委員、部員として、約3箇月間にわたり調査・研究をお願いしてきました。その結果、教科書採択資料作成会議から、令和元年7月11日付で調査・研究の報告がありました。

本日は、教科書採択資料作成会議からの調査・研究について教科書採択資料作成会議委員からご説明いただき、教育委員の皆さまからの質疑を経て、令和2年度から使用する教科書のご決定をお願いしたいと存じます。

なお、小学校教科書につきましては令和2年度から4年間使用する教科書でございます。今回は新しい学習指導要領に基づき、外国語の教科書を初めて採択することとなります。

中学校教科書につきましては、現行学習指導要領に基づき、4年ごとの採択であり、次年度において新しい学習指導要領に基づいた新たな検定教科書を採択するため、令和2年度の1年間使用する教科書となります。また、今回は新たな検定教科書が発行されなかったため、教科書調査部会を設置せず、市内中学校の4年間の使用実績を踏まえて、前回平成27年度の調査・研究の報告書を活用して採択を行います。

特別支援学級用の教科書につきましては、学校教育法附則第9条に規定されている教科書であります。

それでは、調査・研究の報告までの経過と採択に至る手順につきまして、ご説明いたします。

去る5月16日に、第1回教科書採択資料作成会議を開催し、教育長より令和2年度使用教科書にかかわる調査・研究について依頼いたしました。

その後、教科書調査部会での調査・研究を経て、教科書採択資料作成会議の第2回を6月27日に、第3回を7月9日に行い、熱心に、かつ厳正にご協議をいた

できました。そして、先ほどご説明いたしましたように、7月11日に教科書採択資料作成会議座長から教育長にご報告をいただいたところであります。それがお手元の調査・研究報告書であります。

次に、本日の教育委員会における採択に至る手順につきまして、ご提案させていただきます。

まず、教科書採択資料作成会議座長及び調査部会長から、審議経過及び調査・研究報告の概要説明、種目ごとの資料の説明、市民からの意見の説明をいただきます。教育委員の方々には、説明に対するご質疑をお願いいたします。

なお、質疑が終わりましたところで、教科書採択にかかわる教育委員会としての基本的な考え及び採択基準等について再度ご確認いただき、その後、種目ごとの審議を経て、種目ごとの採択をお願いいたします。

事務局といたしましては、このような手順で進めたいと考えております。よろしくお願いいたします。

○真如教育長 採択に至る手順については、ただいま事務局より提案がありましたが、いかがでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○真如教育長 では、採択に至る手順につきましては、事務局からの提案のとおり進めます。

ここで、教科書採択資料作成会議の方々にお入りいただきます。

（委員入室）

○真如教育長 それでは、教育指導課長、続けてください。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 続きまして、本日ご出席いただきました教科書採択資料作成会議座長及び同調査部会長を紹介いたします。

小学校教科書採択資料作成会議座長兼小学校道徳教科書採択調査部会長、吉行一敏、第八小学校校長でございます。

○吉行小学校教科書採択資料作成会議座長 よろしく申し上げます。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 小学校国語教科書採択調査部会長、大桃昌博、第七小学校校長でございます。

○大桃国語調査部会長 よろしく申し上げます。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 小学校社会教科書採択調査部会長、加藤進、第五小学校校長でございます。

- 加藤社会調査部会長 よろしく申し上げます。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 小学校算数教科書採択調査部会長、宇賀神礼子、第四小学校校長でございます。
- 宇賀神算数調査部会長 よろしく申し上げます。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 小学校理科教科書採択調査部会長、雨宮敏彦、第三小学校校長でございます。
- 雨宮理科調査部会長 よろしく申し上げます。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 小学校生活教科書採択調査部会長、澤崎彰一、第十小学校校長でございます。
- 澤崎生活調査部会長 よろしく申し上げます。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 小学校音楽教科書採択調査部会長、濱脇哲也、第一小学校校長でございます。
- 濱脇音楽調査部会長 よろしく申し上げます。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 小学校図画工作教科書採択調査部会長、小須田哲史、第九小学校校長でございます。
- 小須田図画工作調査部会長 よろしく申し上げます。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 小学校家庭教科書採択調査部会長、房田健、第一小学校副校長でございます。
- 房田家庭調査部会長 よろしく申し上げます。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 小学校体育教科書採択調査部会長、久森信、第六小学校校長でございます。
- 久森体育調査部会長 よろしく申し上げます。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 小学校外国語教科書採択調査部会長、伊藤誠治、第二小学校校長でございます。
- 伊藤外国語調査部会長 よろしく申し上げます。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 中学校教科書及び小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長、中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長、石井和光、第一中学校校長でございます。
- 石井小・中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長 よろしく申し上げます。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 なお、全体にかかわる報告につきましては、小学校教科書採択資料作成会議座長から報告していただきます。

○真如教育長 では、全体にかかわる報告をお願いいたします。

吉行小学校教科書採択資料作成会議座長。

○吉行小学校教科書採択資料作成会議座長 初めに、報告書提出までの経過につきましてご説明させていただきます。

去る5月16日に第1回教科書採択資料作成会議が開催され、その席上、令和2年度に使用する教科書にかかわる調査・研究の依頼を受けました。その後、教科書調査部会を2回ほど開催し、調査・研究を行いました。

教科書調査部会で作成された資料をもとに、教科書採択資料作成会議では、6月27日に第2回、7月9日に第3回を行い、教育委員会に提出する報告書を作成いたしました。

去る7月11日に、小学校教科書採択資料作成会議座長が代表いたしまして、教育長にご報告をさせていただいたところであります。

次に、教科書の調査・研究に際しての基本方針と留意事項について説明いたします。

次の2つの観点で調査・研究を行ってまいりました。

第1に、学習指導要領に示された目標等を踏まえているかという観点です。

第2に、学力の向上を図ることや、地域の実態・学校の実情に即して、学習指導要領に示す目的や内容等を、市内に在籍する小・中学生が学習する上で効果的な教科書になり得ているかといった観点です。

また、小学校教科書の調査・研究につきましては、文部科学大臣の検定を経て、教科書目録に登載されている教科書であり、東京都教科用図書選定審議会の答申を尊重し、内容の選択、構成・分量、表記・表現及び使用上の便宜、その他、教科の特質・特性に基づき、調査・研究を行ってまいりました。

今回の調査・研究における特徴的な点としましては、新しい学習指導要領の実施に伴い、教科化された外国語の調査・研究を初めて行ったこと、また、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善や、プログラミング教育が取り入れられたことが挙げられます。

特別支援学校用教科書については、学校教育法附則第9条の定めによる教科書であります。今年度使用している教科書より明らかに優れたもの、また、児童・生徒の実態に即しているものなど、採択替えを行う必要がある教科書について調査・研究を行ってまいりました。

以上、公正で適正かつ円滑な採択が実施されますよう調査・研究を行いまして、ご報告をさせていただいた次第でございます。

○真如教育長 ただいまの報告につきまして、質疑をお願いいたします。

新藤委員。

○新藤委員 調査報告書、検討はもちろん、本当にご苦労様でございました。

調査・研究に関して、全体的なことを座長にお伺いしたいと思いますけれども、新しい学習指導要領では、いわゆるアクティブ・ラーニングと称される主体的・対話的で深い学びの実現することが求められております。私も確認したところですけれども、これまでの教科書よりも確かにアクティブ・ラーニングを積極的に取り入れた工夫が盛り込まれておりました。

私は、アクティブ・ラーニングというのは、あくまでも学習のための方法であって、目的ではないと理解しております。そのため、アクティブ・ラーニングの進め方を詳細に示し過ぎると、授業が型にはまってしまい、学校現場で創意工夫を行いにくくなってしまうのではないかと懸念いたしておりますけれども、そのことについてはいかがでしょうか。

○真如教育長 吉行小学校教科書採択資料作成会議座長。

○吉行小学校教科書採択資料作成会議座長 どこでもそうですけれども、経験の少ない教員が今多数在籍していることが挙げられます。そのために、一つの型を示すことは、若い教員にとってはとても良いことではあると思っています。

また、各学校で主体的・対話的で深い学びについての授業改善を進めておりますので、特にそういった心配はないと私は思っております。

以上です。

○真如教育長 その他、質疑はございませんか。

岩田委員。

○岩田委員 新しい学習指導要領の改訂に伴って新たに導入されるプログラミング教育について、質問いたします。

教科書に掲載されているプログラミング教育の扱いは発行者ごとによって多少異なっていますが、学校の取り組みやすさなどについてはどのようにお考えでしょうか。お聞かせください。

○真如教育長 吉行小学校教科書採択資料作成会議座長。

○吉行小学校教科書採択資料作成会議座長 プログラミング教育につきましては、

新しい学習指導要領解説に示されている５年生の算数と、それから６年生の理科の事例について、全ての教科書について掲載されております。発行者ごとの大きな差はないと捉えています。

また、市内の小学校においては、次年度以降、この５年生の算数と６年生の理科の事例を中心に、プログラミング教育推進校である第二小学校が開発している事例などを参考に、プログラミング教育を進めていくことになります。

プログラミング教育は、各教科等と関連づけて実施するものであって、各教科等での学びを確実なものとするのが重要な狙いであります。こうしたことから、教科書におけるプログラミング教育の扱いの差につきましては、学校での取り組みやすさに大きな影響はないものと考えています。

以上です。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

内野委員。

○内野委員 大半の教科書には、映像や音声などを活用できるように、ＱＲコードが新しく採用されていますけれども、このＱＲコードは、子どもたちの学習にどのように活用できますでしょうか。

○真如教育長 吉行小学校教科書採択資料作成会議座長。

○吉行小学校教科書採択資料作成会議座長 ＱＲコードの具体的な活用方法としては、授業において教員が教室にある大型モニターに映し出すなどして全体に提示します。また、家庭学習において児童一人ひとりが学校での学習を振り返る際に活用できるのではないかと考えております。

ＱＲコードは、実際に活用してみなければわからないところがあります。将来的にはさまざまな可能性があるものだと考えております。

以上です。

○真如教育長 そのほかの質疑はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは次に、小学校各教科の調査・研究報告書の説明及び質疑に入ります。

初めに、国語の調査部会長からご説明をいただきます。

大桃国語調査部会長。

○大桃国語調査部会長 私からは、国語及び書写の教科書について、調査・研究概

要と、教科書ごとの主な特徴についてのご説明をさせていただきます。

国語の教科書ですが、概要としましては、教科書会社に共通する点の全体的な傾向を3点挙げて説明いたします。

まず1点目は、各学年、単元に入る前に、その学年の国語学習においてつけた力と学習の進め方が系統立てられ、具体的に示されています。

2点目として、QRコードが付記されており、学習の助けとなる資料が見られるようになっていきます。これにより、関心・意欲の向上や理解を求められる工夫がされています。

3点目に、話す、聞く、書く、読む、いずれの学習内容が明確にわかるよう、独自のイラストをつけて、児童が意識しやすいような工夫がされています。

各社ごとの特徴ですが、東京書籍ですけれども、国語の力というコーナーを設けることで、言葉による学習のポイントを示し、意識して学習を進めたり、単元の振り返りをさせたりして、言葉による学習の定着を考えさせるようにしています。

学校図書ですが、学習の手引きの中に「国語のカギ」のコーナーが設けられており、国語の読み取りの中で、今後使うであろう言葉の意味合いを説明して示しています。

教育出版ですけれども、各学年、巻末の付録では「読みたい本」を数多く紹介されています。また、「ここが大事」というコーナーでは、話す、聞く、書く、読むの観点から、重要なこと、考えてほしいことを具体的に示しています。

光村図書ですが、単元の始まりとなる表紙を全て左ページにしてあり、そこには学習の目当て、活動について、これまでに関連する学習が示され、見通しを持って学習することができるよう工夫されています。また、「たいせつ」「いかそう」というコーナーが対になって示されており、その学習での大切なポイントと、それをどのように生かすか、ヒントが示されています。紙の素材や文字について、ユニバーサルデザインの視点から、学びやすく工夫がされています。

また、書写ですが、概要としまして3点申し上げます。

1点目が、適切に運筆する力をつけるために、1、2年生には水書単元が設けられています。また、すぐに実践できる水書用シートが附属されている出版社もございます。

QRコードについて、ICT機器等に読み込むことで、指導の重要なポイント

を動画で見せることができるような、視覚的に捉えて有効だと考えられます。

3点目に、日常生活に使う手紙の書き方、それから新聞の書き方等を、発達段階等に応じてまとめられ、実践に生かせるように工夫されております。

各社の特徴ですが、東京書籍では、文字を整えて書くための原理原則と、それから「書写のかぎ」として系統立てて配置しており、学習内容が意識しやすい構成になっています。

学校図書では、手本を2ページで一作品分とっており、それにより、実際の半紙大の見取りができ、運筆の感覚が捉えやすいものとなっております。

教育出版は、毛筆の穂先の通り道がわかりやすい明確な図版が示され、筆の運び方をナビゲートする工夫がされております。

光村図書ですが、「たしかめよう」シールを添付されており、自己評価、総合評価ができるようになっています。また、書写体操を示し、書くための体をつくることも考えたものになっています。

日本文教出版ですけれども、書写学習の進め方が1ページ目にわかりやすく示され、見通しを持って学習できる工夫がされています。また、学習時間ごとに「考える」「たしかめる」「いかす」の観点が示され、取り組むことが明示されています。また、重要ポイントマークを付記し、本字の気をつけるべき点を視覚的にわかるように工夫されております。

以上です。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、質疑をお願いいたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 私は、国語に対する関心・意欲・態度を育成することが小学校の段階において特に重要であると考えています。各教科書において、関心・意欲という点からは、どのような工夫がなされていますか。

○真如教育長 大桃国語調査部会長。

○大桃国語調査部会長 当該学年の1年間で学ぶ内容を教科書の冒頭で俯瞰できる工夫がなされています。単なる羅列したものではなく、話す、聞く、書く、読むなどを図式化し、その単元で学ぶ大事なこととして明記し、見通しが持てるようになっています。

2点目として、学びたい気持ちを育てる、支える手立てとして、ウェブサイトと連動させ、さらに深まりのある学習が可能になるようにしています。

そして最後に、ユニバーサルデザインにも配慮し、誰にでも優しい色使いや読みやすい文字、使用されている紙の色などにも工夫が見られます。

以上です。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

新藤委員。

○新藤委員 本市の全国学力・学習状況調査の結果を見ますと、特に国語では、聞くこと、話すことに関する事項において、東京都とかなり差が開いて低くなっているという結果が出ております。そういった点で、今回の新しい教科書では、この聞くこと、話すことの力を伸ばすために、どのような工夫がされているのか、もしあれば、ご紹介いただきたいと思います。

○真如教育長 大桃国語調査部会長。

○大桃国語調査部会長 新学習指導要領では、聞く、話すことは思考力・判断力・表現力等の内容に当たります。本観点の目標は、日常生活における人とのかかわりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養うことと示されています。

各社においては、多様な言語活動に取り組ませるために、話し合い、それから発表・報告、それから説明、ミニディベート、討論会ですね、それからパネルディスカッション、ブレインストーミングなど、発達段階に応じた例を、イラストや活動場面を交えて、わかりやすく示されております。

以上です。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

岩田委員。

○岩田委員 昨今は読書離れという状況を聞きますけれども、教科書の中で読書指導に関することをどのように取り扱っているのか、教えてください。

○真如教育長 大桃国語調査部会長。

○大桃国語調査部会長 低学年から図書館利用の方法をわかりやすく解説したり、それから、多様な本を表紙にあらすじで紹介したりしています。表紙や中身の写真に加えて、内容のわかる紹介文を入れたり、タイトルだけではわからない本の魅力を工夫して伝わるようにしたりして、本が読みたくなるようにしております。各社、各学年、数十冊の紹介図書を挙げ、読書を勧めているというところです。

以上です。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

内野委員。

○内野委員 発行会社によって、学年1冊と上下巻の分冊にしているところがありますけれども、それぞれのメリットを教えてください。

○真如教育長 大桃国語調査部会長。

○大桃国語調査部会長 軽量化の点でいえば、分冊には利点がありますが、学習の進め方、見通しを持たせることや既習学習の振り返りができる点、また、児童の実態に合わせて学習内容を変更できる点では、1冊ものに利点があると考えられます。

以上です。

○真如教育長 ほかに質疑はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 書写について、ご質問ございますか。

新藤委員。

○新藤委員 書写に関する指導内容については、新しい学習指導要領で、知識及び技能、我が国の伝統文化と言語文化に関する事項に示されていますけれども、筆記用具を目的に応じて選び、正しく整えて文字を書くことなど、日常生活に活用できるという視点がとても重要であるのではないかと考えておりますが、その点、各社、どのように工夫が見られたのか、ご紹介いただければと思います。

○真如教育長 大桃国語調査部会長。

○大桃国語調査部会長 季節に応じた手紙の書き方等を取り上げる教科書もあります。また、毛筆で書いた内容を硬筆でも書いてみるなど、実生活に即した活動が工夫されている教科書もございます。

以上です。

○真如教育長 その他の質問はございませんか。

岩田委員。

○岩田委員 国語の教科書と書写の教科書では、同一の教科書会社が使いやすいということはあるのでしょうか。

○真如教育長 大桃国語調査部会長。

○大桃国語調査部会長 構成など、関連が図られている部分もありますが、各教科書ともよく工夫がされており、必ずしも同一の教科書会社が使いやすいということはありません。

以上です。

○真如教育長 ほかにございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 では、次の社会及び地図について入ります。社会の調査部会長からご説明をいただきます。

加藤社会調査部会長。

○加藤社会調査部会長 それでは、社会科の教科書並びに地図帳につきまして、説明させていただきたいと思います。

まず、教科書に関する特徴については3点ございます。

1点目は、どの教科書においても問題解決的な学習が非常にしやすいように、内容や構成が工夫されています。また、社会科的な見方・考え方を働かせた学習が促されるように工夫されています。

2点目は、まとめ方の事例が具体的に示されていて、学習のまとめがしやすくなっています。また、学んだことを次に生かせる工夫がされています。

3点目は、写真やイラストが豊富で、効果的に見やすく配置されています。また、キャラクターが登場して、吹き出しが随所にあるなど、なじみやすくなっています。

次に、教科書会社ごとの主な特徴です。

東京書籍は、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の学習の流れが大変わかりやすく記載されていますので、学習計画が立てやすく、指導しやすい構成となっています。また、高学年は分冊となっていますので、軽くて持ち運びが便利です。

教育出版は、特に3年生、4年生、社会科を初めて学習する子どもたちのために、見開きで、1時間ごとにどのような活動をすれば良いかがわかるように、左ページの「活動」に示されています。また、「次につなげよう」という項目がありまして、学習したことから新たな疑問へつながる構成になっていますので、学習の連続性を確保しやすくなっています。

日本文教出版は、どの単元も児童の吹き出しやキャラクターの会話が多く入っていて、疑問や発見から話を進めていく構成になっています。また、人物調べシートやノートの書き方などの例示があり、児童にとってとても良い見本が示されています。

次に、地図帳についてです。

地図帳は、東京書籍と帝国書院の2社になりますが、どちらの地図帳も初めて使う3年生向けのページはとても充実していて、地図の約束や使い方が丁寧に示されています。

また、地図の視点が鳥瞰図あるいは上空からなどさまざまに工夫され、色の濃淡などの色彩も見やすくなっています。

東京書籍は、地図の中にポイントとなる吹き出しや豆知識が随所に記載されていて、楽しく、且つためになります。

帝国書院は、「地図マスターへの道」を使って、ゲーム感覚で地図を活用できるようになっており、地図帳に親しめる工夫がされています。

以上です。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、質疑をお願いいたします。

新藤委員。

○新藤委員 平成28年12月に出された中央教育審議会のいわゆる学習指導要領改善のための答申において、社会の学習においては、全ての学校段階において、社会とのかかわりを意識して課題を追求したり解決したり、課題解決する学習が特に重要であると指摘されたかと思えますけれども、その点、各社の教科書においてはどのような工夫が見られるか、教えてください。

○真如教育長 加藤社会調査部会長。

○加藤社会調査部会長 どの教科書におきましても、学習問題をつかむ、調べる、まとめる、そして次につなげる、生かすの、学習の流れがわかりやすく記載されています。

「つかむ」では、学習問題を考えるためのヒントが示され、学習計画が立てやすくなっています。

「調べる」では、問題解決に向けての調べ方のヒントが丁寧に紹介されています。

「まとめる」では、まとめの際の留意点やヒントが示されています。

そして、学習してきたことが次の単位につながるように配慮されていますので、問題解決的な学習が進めやすくなっています。

以上です。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

藤宮委員。

○藤宮委員 社会の学習においては、社会的事象に関心を高めることはとても大事ですが、その点についてはどのような工夫がなされていますか。

○真如教育長 加藤社会調査部会長。

○加藤社会調査部会長 どの教科書におきましても、写真やイラスト、インタビューなどを多く活用しまして、自分たちにつながるのある身近な学習であることを示すことで、児童の関心を高める工夫がされています。

例えば6年生の政治では、身近な区役所や市役所などの仕事、あるいは今日的な防災の視点を盛り込んだ内容等が多く取り上げられています。

以上です。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 では、私からも質問させていただきます。

地域にはそれぞれ歴史があつて、祭りなどの伝統的な行事もたくさんあります。そのような歴史や行事に対して、児童の興味や関心を引き出す工夫はどのようにされていますか。

加藤社会調査部会長。

○加藤社会調査部会長 どの教科書におきまして、我が国の伝統や文化、それらの継承に努める人々について多くの事例をもとに紹介し、日本の伝統や文化に対する理解を深め、愛情や誇りを持てるように工夫されています。そこから身近な地域の伝統や歴史の学習に発展するような構成になっています。

以上です。

○真如教育長 ほかに質疑はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、地図についてご質問ございませんでしょうか。

岩田委員。

○岩田委員 新学習指導要領では3年生から地図帳を使用することになりますが、それに当たって、どのような工夫がされていますでしょうか。

○真如教育長 加藤社会調査部会長。

○加藤社会調査部会長 どちらの地図帳におきましても、地図の約束、地図帳の使い方等に多くのページを割きまして、地図帳の見方や使い方を詳しく説明してい

ます。

以上です。

○真如教育長 そのほかの質疑はございませんか。

内野委員。

○内野委員 児童が地図に親しみを持って、自ら地図帳を開いてみようと思意欲を持たせるような工夫があれば教えてください。

○真如教育長 加藤社会調査部会長。

○加藤社会調査部会長 まちを上から眺めてみようや、鳥瞰図など、地図の視点がさまざまに工夫されています。

また、各ページにイラストも多く掲載され、親しみやすくなっています。

また、ゲーム感覚で地図を活用できるような工夫もされています。

以上です。

○真如教育長 その他の質問はございませんか。

よろしいですか。

新藤委員。

○新藤委員 教科書と地図帳との関係について伺いたいと思いますけれども、地図帳というのは教科書の内容を補完したり深化させたりするものであると同時に、地図帳単独でも多くのことを学べるようなものだと思いますけれども、今回の地図帳の改訂に当たって、教科書と地図帳との関係などで何か特徴的なことあれば、教えていただきたいと思います。

○真如教育長 加藤社会調査部会長。

○加藤社会調査部会長 まず、3年生の教科書では、身近な地域の学習をする際に、地図帳の見方や使い方も学習します。

また、次に、東京都全体の様子や位置、隣接する県名等も学習をします。

5年生の教科書では、日本の国土について学習した後、農業、水産業、工業等の学習をする際に地図帳を活用します。

6年生では、歴史学習の中で、昔の日本と今の日本を比較したり、外国との関係を調べたりするのに活用しています。児童が卒業するまでに、日本全体の様子や47都道府県名を理解できるように活用しています。

さまざまな面で各教科の関連で地図を活用するように工夫されています。

以上です。

○真如教育長 ほかにございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、次の算数に入ります。算数の調査部会長からご説明をいただきます。

宇賀神算数調査部会長。

○宇賀神算数調査部会長 はい、お願いします。

算数につきましては、6社ございましたが、全体調査の概要について、主に3点申し上げます。

1点目、基礎的な知識や技能について、どの児童にも確実に身に付くように工夫がされていまして、問題も厳選されておりました。

2点目、児童自らが解決したくなる、または解決できるような構成や手立てが示されることの工夫についても、どの会社につきましても、良く工夫がされておりました。

3点目です。算数科の教科の目標の中にも示されております数学的な見方・考え方が、実際には学習の内容とは別に、どのようなものであるか教師や児童にもわかって、一緒に学習がしていけるのか示されていることについても検討いたしまして、各社工夫がされていたということをご報告申し上げます。

なお、最後に、どの教科書会社につきましても、自分で算数のノートをつくるということ、そして、そのノートを自分でつくることによって自他の考えをまとめたり、後から思考過程を振り返ったり、考えを深めるような工夫のためのノートの書き方が良く説明されていることもつけ加えさせていただきます。

以上でございます。

また、続きまして、各社についての特徴点について申し上げます。

東京書籍につきましては、単元の導入ページが見開きになっておりまして、いわゆる既習、今まで習ったことを思い出して、それをいかに新しい課題に活用するかということがセットになるようなページ構成がされておりまして、次のページをめくらないとその解決方法の例が見えないようになっているので、児童が自分で考えることを妨げない工夫がされておりました。なお、1年生については大判の薄型になっておりまして、教科書の上でおはじきを実際に置くなどの作業がしやすい工夫がされております。

大日本図書につきましては、単元の初めなどに特に写真や図を多く使っており

まして、日常生活と結びつけやすく、苦手意識のある児童にも意欲が出やすいという工夫、特徴があります。また、学んだことを教科書でまとめる、まとめの言葉が短くてわかりやすいという特徴がありました。

学校図書につきましては、新しく設定されました領域、データの活用というところで、グラフの読み方・書き方等の知識・技能の学習と、それを活用する部分を別単元のように設定して、新しい領域で何を重視すべきかということがわかりやすく示されております。また、教科書は全学年ともサイズが大きくなっていることで、操作活動がしやすいことに加えまして、実際の紙面でグラフの線等の図がとても大きく示されていることで、より多くの児童が読み取りやすくなっておりました。

続いて、教育出版です。教育出版につきましては、例えば数直線の背景のところをマス目にして示したり、簡単な低学年で扱う分数、2分の1、3分の1といったものについても図を用いた活動を多様に示したりして、数量または数量の関係を視覚的に捉えやすくしております。

それから、啓林館につきましては、「やってみよう」というコーナーがあることで、基礎的な内容が充実しているばかりでなく、発展的な問題を児童が見てわかりやすく、選択しやすいという工夫をされておりましたし、目次のところで、前の学年までに学習した内容・単元と新しい単元がどのように関連するのか、今後どう関連されていくのかが示されており、自主学習がしやすい工夫になっていると思います。なお、QRコードにつきましても、啓林館につきましては動画などが入っていて、デジタル教科書のような活用がしやすいと思いました。

最後に、日本文教出版でございます。先ほど申し上げた新しい領域、データの活用につきましては、単にその流れに沿って解決していくということを、教師主導ではなく、子どもがそれを見てわかりやすくなるように示されていて、「データを集めて、調べて、問題を解決」というページで紹介をして、実際の探求活動を、より児童自身が行いやすくしております。また、問いの部分が大きく太い文字で書かれていて、ここが問題の部分ということが一目でわかる工夫もされております。

以上でございます。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、質疑をお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 本市では、市の少人数学習指導員を配置して、習熟の程度に応じた授業を展開しておりますけれども、教科書では児童の習熟度に応じた問題や教材等について、どのように取り扱っていますか。

○真如教育長 宇賀神算数調査部会長。

○宇賀神算数調査部会長 各教科書とも、単元の最後のところに習熟度に応じた練習問題や、学習指導要領のその学年の内容を少し超えて、活用して解くような教材を取り扱った発展教材・問題なども設定しておりまして、少人数そして習熟度別指導の学習には大変対応しやすいように工夫されております。

○真如教育長 そのほかの質疑はございませんか。

岩田委員。

○岩田委員 新たに導入されるプログラミング教育を取り上げている教材については、各教科書ではどの程度設定されていますでしょうか。教えてください。

○真如教育長 宇賀神算数調査部会長。

○宇賀神算数調査部会長 新しい学習指導要領に例示されているプログラミングを通して解決する正多角形の描き方を考察する教材については、全ての発行者の教科書に掲載してあります。

また、プログラミング教育を取り上げた教材ということにつきましては、6学年全てに掲載している発行者が2社、5学年に掲載している発行者が1社、2学年に掲載している発行者は1社、学習指導要領に例示されている教材のみの発行者が2社でございました。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、私から質問ですけれども、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫について、各教科書はどのようになっていますか。

宇賀神算数調査部会長。

○宇賀神算数調査部会長 各教科書では、巻頭や各単位におきまして、学習の進め方を提示していたり、マークづけ、キャラクター、またコラムなどといったものを取り入れて、数学的な見方・考え方がわかりやすく、どのようなものかを示したりすることで、児童が学習の見通しを持って、主体的かつ楽しみながら学べるような工夫がされておりました。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

藤宮委員。

○藤宮委員 教科書の大きさによる扱いやすさ、扱いにくさに違いが出ることはありますか。特に大きな場合に、児童が教科書を机の上に広げにくいこともあるのではないかと思います。いかがでしょうか。

○真如教育長 宇賀神算数調査部会長。

○宇賀神算数調査部会長 大きい教科書では、1 ページがゆったりとしておりまして、文章や図などが読み取りやすい教科書もございます。また、大きい教科書においてもランドセルには十分入りますし、児童の机の上で使用する程度の大きさの違いですので、扱いにくいかどうかという点については、大きな差はそれほどないように考えます。

○真如教育長 ほかに質疑はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、次の理科に入ります。理科の調査部会長からご説明をいただきます。

雨宮理科調査部会長。

○雨宮理科調査部会長 理科の調査・研究概要についてお話しいたします。

学習指導要領では、生きる力を習得するために、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、それらを活用できる思考力・判断力・表現力を育むことを求めています。

特に理科においては、日々変化していく現代社会において、科学的な見方や考え方をもち課題解決する能力の育成が求められています。今回調査した各教科書は、それらの趣旨に沿って各社とも工夫された内容になっておりました。理科への興味・関心を高め、自ら進んで学習に取り組めるような構成になっております。

自然現象や日常生活で見られる科学的な事象などを、コラムや巻末の資料で取り上げるなど、関連させた題材を多く扱い、児童の興味・関心を引き起こす内容になっていました。

さらに、各教科書とも、使用している文字の読みやすさや、図・写真を多く取り入れており、配色や構成、表記の点においても十分に配慮されています。

また、観察や実験などの活動について、各社とも児童の視点から十分に教材を精選し、安全の確保がきちんとなされています。実験の結果から、考察、結論ま

での過程がわかりやすく、児童の深い学びにつなげる工夫が見られました。

今回の改訂で新たにプログラミング教育が導入され、6年生の電気の単元でコンピューターの取り扱いやプログラミングについて、さまざまな工夫が見られました。

また、各社ともQRコードを活用して、動画やさまざまなデジタル教材、ICT機器の活用など積極的に取り入れ、児童が実感としてわかりやすい資料の工夫がされています。

それでは、各教科書会社の特徴的な部分について述べます。

初めに、東京書籍です。問題解決の過程が明確で、今何をするべきかを捉え、これからの見通しを持ちながら主体的な学びを進めていくことができるような構成になっていました。5社の中で唯一、教科書のサイズがA4判と大きく、イラストや写真なども見やすく、内容も充実していました。また、これだけはしっかりと学習しようと、理科の基礎的な観察や実験方法を繰り返し押さえながら、児童がわかりやすく学習の流れを理解できるように配慮されています。

続いて、大日本図書です。理科室の取り扱いや決まり、話し合いの仕方などが、初めに指導すべき内容が明確に示されていました。実験・観察の手順が丁寧に書かれていて、大変わかりやすかったです。写真資料の使い方も見やすく、単元の終わりに関連した資料が豊富で、内容も児童の興味を引くものでありました。特に5年生の植物の資料は大変見やすく、最後の確かめ問題が実生活に即しており、学習と生活がつながるように工夫されていました。

学校図書です。各学年で身に付けさせたい見方・考え方、資質・能力について、具体的にまとまっています。問題解決の流れがわかるように、ページの下の部分に、今学んでいるところが明確になるように構成されていました。実験や観察で取り上げられた教材も、児童が直接体験できるものが多く、児童の理解につながりやすかったと思います。資料にある写真も色が鮮明で、数も大変多く、特に3年生の植物や虫の写真やイラストが大きくて、大変見やすかったです。

教育出版です。実験の進め方が詳しく、図や写真で載っているので、大変わかりやすかったです。3年生の巻末別冊の植物図鑑の写真が大変見やすかったのが印象的です。6年生の人体の血管図や染色後の植物図が大変見やすく、捉えやすかったです。資料で使われる写真が、児童の理解につながりやすいものが多かったと思います。前年度までの既習事項がわかりやすくまとまっており、次の学習

につなげることが容易だと思います。学習内容と関連した身の回りの話題を取り上げた資料やチャレンジなど、児童が興味・関心を持って取り組みたくなるような実験や工作、日常生活との関連につながっていく構成になっていました。

最後に、新興出版社啓林館です。問題解決の流れが明確で、大変わかりやすかったです。問題をつかもう、予想、実験、結果、考えよう、まとめ、最後に、もっと知りたいことの、課題設定が児童にとってわかりやすい構成になっています。実験器具の使い方を始め、準備や手順が丁寧にまとまっており、これも児童にとって理解しやすいものになっていると思います。読み物資料や単元末の確かめ問題が実生活に即していて、児童が理科に対する興味や関心・意欲を高めるものになっていると思います。最後に、QRコードで鳥の鳴き声が聞けるのは非常に便利だと思いました。

以上で、理科調査部会の報告を終わらせていただきます。

○真如教育長 ただいま説明がありました。

ここで一点注意がございます。信濃教育会出版部については、長野県で使用する教科書であるために見本本が送付されておらず、調査・研究を行っておりません。

それでは、続けて質疑をお願いいたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 雨宮先生の今のご説明は大変よくわかりましたが、改めて児童が理科好きになるための工夫についてお尋ねさせていただきます。

○真如教育長 雨宮理科調査部会長。

○雨宮理科調査部会長 各社とも、児童が、何でだろう、やってみたいという気持ちを大切に教材を工夫しています。そして、児童が知的好奇心をもって身の回りの自然の事柄や事象に接するようになることや、その中で得た気付きから、何でだろうという疑問を形成し、課題として設定することができるようになっています。児童自身が観察や実験を中心とした探求の過程を通して解決したり、新たな課題を発見したりする経験を何度もすることが、理科のおもしろさを感じたり、理科の有用性を認識したりすることにつながると思います。

以上です。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

新藤委員。

○**新藤委員** 今回の学習指導要領の改訂においては、全教科・領域において示されたのが、見方・考え方があったと思います。理科の見方・考え方においては、自然の事物や現象を科学的な視点で捉えて、科学的に探求することが重視されることになっておりますけれども、そういった視点から考えたときに、特に観察や実験は非常に重要な学習として見逃せないと思うのですが、その点、各教科書はどのような工夫があるのか、ご紹介いただければと思います。

○**真如教育長** 雨宮理科調査部会長。

○**雨宮理科調査部会長** どの教科書についても、実験や観察の取り扱いは大変丁寧で、説明がわかりやすく構成されていきました。特に見開きのページで、実験の手順や結果の予想など、段階的に進めていくことができるように構成されています。あけて次のページに観察や実験の結果が載せてあり、結果から気付いた点を友達同士で話し合うなどの言語活動を取り入れて、表現する能力を育てることへの工夫もされています。

また、安心・安全面への配慮がなされており、巻末等に実験器具の取り扱いや理科室の使い方、決まり事等についても、学校で対応できるものを取り扱っており、大変適切だと考えられます。

以上です。

○**真如教育長** それでは、私からも質問させていただきます。

理科の学習を通して、東大和市の自然や施設、例えば狭山緑地や、郷土博物館、新しくなったプラネタリウムを活用して児童の意欲を高め、理解を深めることはできますか。

雨宮理科調査部会長。

○**雨宮理科調査部会長** 各学年で、季節ごとに身近な自然について観察する学習が設定されています。植物、昆虫などの生き物について学び、本市には狭山緑地が近く、緑地の植物や生き物を観察することで身近な自然について学習を深めることができます。

また、4年生では月や星の動きを学習します。夜空の星の様子や季節による見え方の違いなど、郷土博物館のプラネタリウムを活用することにより、児童の理解を図りやすくなると考えます。

以上です。

○**真如教育長** その他の質問はございませんか。

岩田委員。

○岩田委員 新たに導入されるプログラミング教育への取組については、各教科書ではどのような工夫がされているのでしょうか。お願いいたします。

○真如教育長 雨宮理科調査部会長。

○雨宮理科調査部会長 具体的には、6年生の電気の効率的な利用を捉える学習として、プログラミング的思考を育成する活動で取り上げております。

各社とも身近な生活でコンピューターが活用されていることや、問題解決に必要な手順があることを考えさせるようになっています。QRコードで紹介されたデジタルコンテンツで実際にプログラミングをしながら、論理的な思考力を身に付けさせるための学習活動など、大変工夫されたものになっています。

以上です。

○真如教育長 ほかにございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、45分まで休憩したいと思います。

以上です。よろしくお願いいたします。

午前10時32分休憩

午前10時44分再開

○真如教育長 それでは、休憩前に引き続いて、議事を再開いたします。

では、次の生活に入ります。生活調査部会長からご説明をいただきます。

澤崎生活調査部会長。

○澤崎生活調査部会長 それでは、生活科調査部会の調査・研究について、ご説明させていただきます。

全体的な傾向を5点申し上げます。

1点目は、生活科は低学年だけの教科書ということもあり、児童が興味・関心を持ちやすい構成の工夫があるということです。文字の大きさ、写真・イラストなどの視覚的にわかりやすい工夫とともに、気付きの質を高める具体的な活動や体験活動の充実もあります。身近なものを多く取り上げています。

2点目は、発表の仕方や調べ方など、どのように学習を進めていけば良いのかをわかりやすくしていることです。学習活動の流れが教科書に沿っていけばできるようになり、3段階構成で単元の流れがつくられています。

3点目は、幼児期の教育、中学年以降の学習とのつながりをしっかり示しているところです。幼児期の教育とのつながりを考えた巻頭の項目、中学年以降の学習につなげられるような巻末の項目を入れています。

4点目は、他教科との関連に関することです。生活科を中心とした合科的・関連的な指導や、弾力的な時間割の設定の工夫について触れています。

5点目は、児童の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた取組です。具体的な体験活動、表現活動の提示により、気付きの質を高めるようにしています。また、他者との協働や伝え合いなどの交流活動の充実を図っています。

次に、各教科書会社の特徴的なところを簡潔に申し上げます。

東京書籍は、教科書は他に比べて大判で、文字や写真が大きく、見やすくなっています。写真の量も多く、資料としても見やすく、児童が興味・関心を持ちやすくなっています。学びのプロセスが掲示されていることで、学習の進め方が具体的にになっています。

大日本図書は、植物の図鑑やおもちゃ作りの資料が豊富で、観察や工作を行う際の資料的な使用ができるようになっています。特に工作の内容が充実しており、児童が作ってみたいくなる構成となっています。

学校図書は、発表の仕方や調べ方など、どのように学習を進めていけば良いか、教科書の内容に指示が書かれており、紙面の構成がわかりやすくなっています。また、身近な生き物の様子や植物の資料も豊富で、教科書としての活用だけでなく、図鑑などの代わりとしても使用できます。発展的な内容として、QRコードが附属されています。

教育出版は、児童がやってみたいと思うような楽しい工作がたくさん載っています。観察のヒントや約束がイラストでわかりやすく描かれています。全体的にポップなデザイン、カラフルな色合いが使用されています。

光村図書は、優しいイラストで丁寧に学習活動を説明しています。絵本を読むようになっています。言語表現の仕方に工夫が多く見られ、表現力や語彙力を模倣できるようになっています。ホップ、ステップ、ジャンプの流れで学習内容が書かれていて、わかりやすいです。

新興出版社啓林館は、理科的な表現や植物の観察の仕方が細かく記載されており、3年生からの理科に発展的につなげられるような内容になっています。巻頭に「スタートブック」、巻末に「ステップブック」があり、幼児教育・中学年以

降の学習とのつながりを考えています。

日本文教出版は、学習のめあてと紙面の各要素が対応しており、活動と学びがわかりやすくなっています。児童が活動をイメージしやすい写真やイラストで小単元を構成しています。工作のアイデアが豊富で、指導に活用しやすくなっています。

以上です。

○真如教育長 理科のところでも一度説明しましたがけれども、生活のところでも、信濃教育会出版部は、長野県で使用する教科書であるために見本本が送付されておらず、調査・研究を行っておりませんので、お知らせをしておきます。

それでは、質疑をお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 低学年の教科書ということもあって、児童がより興味・関心を持ちやすい工夫が必要であると考えますけれども、教科書としての見やすさや使いやすさの特徴を教えてください。

○真如教育長 澤崎生活調査部会長。

○澤崎生活調査部会長 各社、文字の大きさ、実物大の写真、イラストなど、低学年の児童が視覚的にわかりやすい工夫がされています。遊び方や作り方の動画がQRコードで出せるようになっているものも多くあります。

以上です。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

新藤委員。

○新藤委員 低学年でありますけれども、身近な生活における社会的事象や自然の事物・現象に目を向ける、その見方・考え方を育てるための具体的な活動がやはり重視されていると思いますけれども、具体的な活動や体験というのはどのように扱われているか、ご説明いただければと思います。

○真如教育長 澤崎生活調査部会長。

○澤崎生活調査部会長 各教科書、さまざま工夫されております。植物の栽培の仕方、昆虫の育て方など、手順が丁寧に書かれているものも多くあります。観察カードも書き方が詳しく例示されていて、児童が参考にしやすくなっています。活動のアイデアが豊富で、指導に活用しやすくなっているものも多くあります。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

藤宮委員。

○藤宮委員 ご説明の３点目にありました幼児期の教育とのつながりは、どのように工夫されていますか。

○真如教育長 澤崎生活調査部会長。

○澤崎生活調査部会長 特に小学校に入学した当初においては、幼児期における遊びを通した総合的な学びからのつながりをスタートカリキュラムとして扱っています。幼児期に体験してきた遊びの要素と、これからの小学校での教科学習の要素の両立を組み合わせた学習プログラムになっています。各教科書とも、それぞれにスタートプログラムの工夫を図っています。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

岩田委員。

○岩田委員 生活科における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けては、各教科書でどのように取り扱っているのか、教えてください。

○真如教育長 澤崎生活調査部会長。

○澤崎生活調査部会長 具体的な体験活動・表現活動の提示により、気付きの質を高めるようにしています。また、他者との協働や伝え合いなどの交流活動の充実を図っています。調べ学習や発表活動の参考になる、工夫された内容が掲載されているものが多くあります。

○真如教育長 ほかに質疑はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 では、次の音楽に入ります。音楽調査部会長からご説明をいただきます。

濱脇音楽調査部会長。

○濱脇音楽調査部会長 調査結果を報告いたします。

まず初めに、全体的な傾向ですが、両社とも共通する優れた点が４つ挙げられます。

１点目として、図やイラストが豊富に使われ、児童が親しみやすく、わかりやすく学べるよう、紙面構成が工夫されています。

２点目として、各単元における教材が適切に配列されており、児童の資質・能力が育成されていくように工夫されています。

３点目として、リコーダーの運指表や音符、休符、記号等の資料がわかりやす

くまとめられ、基礎・基本となる力が定着できるように工夫されています。

4点目として、QRコードが示され、児童が自宅に持ち帰った際に動画等をスマートフォンやタブレットで鑑賞することができるように工夫されています。

次に、各社別に見ていきますと、教育出版は、クラシック、ジャズ、ポップスなど、幅広いジャンルの曲や最近活躍した音楽家を取り入れられ、発展的に活用することができるようになっていきます。

また、教育芸術社は、教材の数を厳選しており、めあてやポイントがわかりやすく構成されています。

以上です。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、質疑をお願いいたします。

新藤委員。

○新藤委員 音楽の表現や鑑賞の活動においては、思考力・判断力・表現力等を育成していくために、感性を働かせて他者と協働しながら学ぶという、対話的な学びを重視していく必要があると思いますけれども、2社の教科書において、こうした活動を重視するためにどのような工夫がされているか、ご紹介いただきたいと思います。

○真如教育長 濱脇音楽調査部会長。

○濱脇音楽調査部会長 両社とも、鑑賞学習では、児童の言語活動が充実できるよう、考えてほしい内容や発言の例を紹介しています。

また、表現活動では、音によるコミュニケーションを深められるような活動が示されています。

さらに、みんなで音楽をつくる活動を通して、音楽で思いを伝え合う工夫があります。

○真如教育長 そのほかの質疑はございますか。

岩田委員。

○岩田委員 音楽は、さまざまなイベントにおいて活用されていますし、社会貢献としての役割でも活用されていると思います。これらの活用のあり方について、各教科書ではどのように紹介しているのかを教えてください。お願いします。

○真如教育長 濱脇音楽調査部会長。

○濱脇音楽調査部会長 それぞれの教科書とも、音楽がスポーツ活動で活用されていることや国際親善で活用されていることを紹介しており、音楽が生活や社会と

関わっていることを学ぶことができます。

また、両社とも、音楽が社会の中で多様な役割を果たしていることを示しています。例えば防災、復興などで、音楽が人々の心を動かし、勇気づけていることを紹介しています。

以上です。

○真如教育長 その他の質疑はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、私から質問をします。

伝統的な音楽について、両方の教科書では、どのように紹介されていますか。

濱脇音楽調査部会長。

○濱脇音楽調査部会長 両社とも童謡や唱歌を、児童が世代を超えて大切に歌い継いでいくための教材が用意されています。

また、鑑賞では、祭りばやしや雅楽などの鑑賞曲も多く、和楽器についての写真を掲載して、詳しく説明しています。

以上です。

○真如教育長 ほかに質疑はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 ないようですので、次の図工、工作に入ります。図画工作調査部会長からご説明をいただきます。

小須田図画工作調査部会長。

○小須田図画工作調査部会長 それでは、図画工作調査部会からのご説明をいたします。

図画工作科は、2社の教科書を調査いたしました。共通する点といたしましては3点ございます。

1点目は、学習の導入段階で学習のめあてが明確に示され、学習の終末段階で学習の振り返りがなされる設定となっている点です。このことにより、図画工作科の学習で大切にしたいこと、何を学んだかについて、児童自身が振り返ることができるようになっていきます。

2点目は、児童にとって魅力ある題材が多く扱われているという点です。このことにより、児童の興味・関心を喚起したり、豊かな感性や心情を育んだりすることが期待できるものとなっています。

3点目は、他教科等とのつながりのある事例が多く紹介されている点です。このことにより、生活科や総合的な学習の時間、他教科との関連を図る題材を選択し、地域文化や伝統文化について造形的な視点から捉えられるように工夫されています。

個別のものとしては、開隆堂出版については、「学びの資料」、「ひらめきコーナー」など特設のコーナーが設けられ、児童が学びを広げたり、主体的に取り組んだりするための工夫がなされていること。そして、各教材にQRコードが掲載されていて、インターネットと連携することで、用具の安全な使い方や作り方の動画、作品例を見ることができることが挙げられます。

日本文教出版については、授業内での片付けや気を付けるべきことが各教材で示されていて、実際の指導イメージに沿って構成されているということ。また、巻末に材料と用具についてまとめたページがあり、児童に使い方を理解させやすいようにまとめられていることが挙げられます。

図画工作部会からのご説明は以上でございます。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、質疑をお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 図画工作の教科書には、色鮮やかな写真やイラストが多く掲載されていますけれども、どのような工夫がなされていますか。教えてください。

○真如教育長 小須田図画工作調査部会長。

○小須田図画工作調査部会長 写真やイラストについては、見やすさ、わかりやすさについて留意がされています。例えばカラーユニバーサルデザインの考え方で、多様な色覚を持つさまざまな子どもに配慮して、全ての子どもに情報が正確に伝わるように、色の組み合わせ方を識別しやすいものにして、色だけに頼らなくても内容が理解できるようにされています。

以上です。

○真如教育長 そのほかの質疑はございますか。

岩田委員。

○岩田委員 新しい学習指導要領の実施に当たって、各社はどのような工夫をされているのか、教えていただきたいと思います。

○真如教育長 小須田図画工作調査部会長。

○小須田図画工作調査部会長 各社、新しい学習指導要領の趣旨を踏まえて、特に

主体的・対話的で深い学びの対応への工夫がございます。具体例としましては、学習のめあてを明確に示すことで、児童が意欲を持って主体的に学習に取り組むことができるようにして、児童が共同で行う活動や対話的な活動を多く取り上げています。

以上です。

○真如教育長 ほかにございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、私から質問させていただきます。

保護者や地域の方の交流など、社会に開かれた教育課程の実現に向けた取組については、具体的に工夫されている点はありましたか。

小須田図画工作調査部会長。

○小須田図画工作調査部会長 地域との連携、家庭との共有などの工夫があります。地域に掲示する看板づくり、地域の施設でのアートプロジェクトなど、そういった事例、家庭で使う事例や保護者と作品と一緒に楽しむ事例などを紹介されています。

以上です。

○真如教育長 ほかに質疑はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、次の家庭に入ります。家庭調査部会長から説明をいただきます。

房田家庭調査部会長。

○房田家庭調査部会長 すみません、ご報告させていただく前に資料につきまして1点、訂正をお願いいたします。

資料の37、38ページですけれども、採択資料作成会議座長名が部会長名になっております。こちらを吉行先生のお名前に訂正していただきたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

○真如教育長 はい、わかりました。続けてください。

○房田家庭調査部会長 それでは、家庭科について、調査・研究概要について、ご報告をさせていただきます。

教科書は2社ございまして、2社の全体的な傾向として3点挙げさせていただきます。

まず、1点目です。家庭科学習の進め方を3つのステップで展開し、主体的・対話的で深い学びを実現することが意識されております。学んだこと、身に付けたことを、どのように生活に生かすかを考えさせる工夫も見られます。

2点目です。デジタルコンテンツの活用が有効な調理や製作に関する内容について、動画コンテンツが用意されており、授業で活用できるような工夫が見られました。

3点目です。生活に生きる確かな力を育むため、基礎的・基本的な学習をスモールステップで積み重ねることで、着実に知識・技能を身に付けさせることを意識した構成になっておりました。

続いて、各教科書の特徴についてご説明いたします。

まず、東京書籍です。一つの実習を見開きで概観することができるため、開いた状態で見ながら実習できるレイアウトになっております。また、調理実習の手順やミシンの使い方等、5年生で学んだ技能を6年生で再度行うことで、より確実な定着を図っております。

次に、開隆堂出版です。生活の見方・考え方の4つの視点のマークが付してあるものもあり、生活の営みに係る4つの視点が意識できるように表記の工夫がありました。また、5年生から6年生、6年生から中学生と進級すると、どのような学習をするのかが系統立てて載っているので、児童の意欲を高める工夫がなされておりました。

以上です。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、質疑をお願いいたします。

岩田委員。

○岩田委員 新しい学習指導要領では、幼児または低学年の児童、高齢者など、異なる世代の人々との関わりに関する内容が新たに設けられたと伺っていますが、教科書ではどのように扱っていますでしょうか。教えてください。

○真如教育長 房田家庭調査部会長。

○房田家庭調査部会長 どちらの教科書も、家庭や地域とのつながりを考える視点が一つの単位として取り上げられております。

ある教科書では、地域との関わりについて、実際に6年生が行った活動実践が多く取り上げられております。

もう一方の教科書では、地域の関わりプロジェクトで、自分と地域の関わりを

振り返り、自分にできる仕事を実行する計画を立て、実行しチェックするという内容で取り上げられております。

以上です。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

内野委員。

○内野委員 日本の伝統的食文化について、気になるころではありますが、各教科書ではどのような工夫がなされていますか。教えてください。

○真如教育長 房田家庭調査部会長。

○房田家庭調査部会長 日本の伝統的食文化につきましては、どちらの教科書も事例を取り上げております。中でも、お湯とだしにみそを溶いたもので、味や香り、だしの材料の違いを体験的に学習するように扱っております。

ある教科書では、「プロに聞く」というコーナーで、和食の料理人の話として、だしについて取り上げております。

もう一方の教科書では、1 ページの中にだしの材料と主な産地、だしのとり方について扱っております。

以上です。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

藤宮委員。

○藤宮委員 来年には東京でのオリンピック・パラリンピック競技大会を控える中で、これからのグローバル社会を生きていく児童を育てる視点というものを、教科書ではどのように扱っていますか。

○真如教育長 房田家庭調査部会長。

○房田家庭調査部会長 どちらの教科書においても、関連マークで他教科との学習のつながりを示しており、その中で、外国語との関連が示されております。

ある教科書では、小学校英語との関連を図るために、英単語を掲載しております。

もう一方の教科書は、「家庭科の用語 英語ではどうなの？」のページを設定し、調理器具の英語表記が載せてあり、また、QRコードを読み取ると、英語の音声で確認できるようになっております。

以上です。

○真如教育長 ほかに質疑はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、次の体育に入ります。体育調査部会長からご説明をいただきます。

久森体育調査部会長。

○久森体育調査部会長 それでは、体育部会の調査報告をさせていただきます。

5社について調査をいたしました。

まず、全体的な傾向といたしましては、日常生活との関わりに重点が置かれております。これは、学びを人生や社会に生かそうとする、いわゆる学びに向かう力、人間性等です。

また、学んだことをどう生かすのか。これは、いわゆる思考力・判断力・表現力等といった新学習指導要領に沿った構成になっていると思われます。

また、学習の流れがわかりやすい工夫がされており、これは、主体的・対話的で深い学びを意識した構成になっていると思われます。

それでは、それぞれの出版社についての説明をさせていただきます。

まず、東京書籍についてです。児童が直接記入できるスペースが多くとられており、考えたことを表現することができます。また、それにより、教師側は児童の思考力・判断力を評価しやすく、次の指導につなげやすい工夫がされております。

大日本出版についてです。見開きで1単位時間の学習内容がまとめられており、児童にとっては見通しを持つことができます。それにより、教師にとっては指導計画が立てやすい構成になっております。

文教社についてです。児童の学習活動が「調べてみよう」と「話し合ってみよう」の2つに分かれております。これにより、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に適していると考えます。

光文書院についてです。オリンピック・パラリンピック選手からの健康に関するメッセージが記載されていて、各単元の扉のページに4コマ漫画で学習する内容が記載されているなど、児童の興味・関心を喚起しやすい工夫がされております。

最後に、学研についてです。各項目に「ここで学ぶこと」が示されていて、「つかむー考える・調べるーまとめるー深める」という構成にしているなど、児童が学習の流れをつかんで学習に取り組める構成となっております。

以上です。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、質疑をお願いいたします。

新藤委員。

○新藤委員 平成28年に出された中央教育審議会答申においては、今日的な健康課題につきまして、心の健康や現代的な健康の課題解決に関わる内容、及び一次予防、二次予防、三次予防に関する内容の改善を図ることが求められておりますけれども、各教科書会社はこれらの扱いについてどのようになっていますでしょうか。

○真如教育長 久森体育調査部会長。

○久森体育調査部会長 どの教科書におきましても、薬物乱用や喫煙、飲酒、または生活習慣病について取り扱っております。どの教科書も、児童が具体的にイメージして、自ら具体的な予防策を考えられるような内容となっております。

また、がん教育についても取り扱っている教科書もあります。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

内野委員。

○内野委員 男女の差など発育・発達についての学習では、どのような配慮や工夫がなされていますか。

○真如教育長 久森体育調査部会長。

○久森体育調査部会長 どの教科書も、イラストを使って、個人差または思春期の心の変化などを理解させる、配慮された構成となっております。

また、自分の成長を振り返ることで、大切な自分に気付かせること、他者を尊重する態度を養うような工夫もされております。

○真如教育長 それでは、私からも質問させていただきます。

今回の調査・研究に当たって、調査部会の方が特に注目した点というのは何かありましたか。

久森体育調査部会長。

○久森体育調査部会長 体育の場合、ほかの教科書に比べて使用頻度がそれほど多くない教科ですので、1単位時間でしっかりと児童が学習できるような工夫、例えば直接書き込めるかや、イラスト、写真、文章量などが適切であるかなどが主に取り上げられました。

○真如教育長 ほかにございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 なければ、次に進みます。外国語に入ります。外国語調査部会長からご説明をいただきます。

伊藤外国語調査部会長。

○伊藤外国語調査部会長 外国語科調査部会では、7社の教科書についてご報告をします。

外国語科の教科書は、今回初めての採択ということですので、各教科書とも、現在活用している「Let's Try!」や「We Can!」の構成をおおむね受けて作成されています。

まず、全体的な傾向を5点報告いたします。

1つ目は、単元の導入に当たるページでイラストや写真などを活用して、児童の興味や関心を引きつける工夫がされていることです。また、生活に密着した内容が取り上げられ、英語で表現したいという意欲を引き出す工夫がされています。

2つ目は、単元ごとの学習のゴールとして身に付けたい表現方法や内容が明確に示され、そのゴールまでの流れが見える構成になっています。また、児童が観点に応じて自己評価をすることができる工夫もされています。

3つ目は、他教科との関連を意識した内容を取り上げ、他教科での学びを生かし、それを英語で表現したいという意欲を高める工夫をしているところです。

4つ目は、QRコードがつけられ、学校でも家庭でもネイティブの発音や関連する動画が視聴できるようになっていることです。

5つ目は、読むと書くの活動をスモールステップで児童に無理なく取り入れ、ゆとりのあるスペースを確保しています。

それでは、各教科書の特徴点を報告いたします。

東京書籍です。世界遺産や文化、食などの写真が大きく使われていて、日本と比較して考える内容が充実しており、国際理解、異文化理解に重点が置かれています。学習した単語や文章表現が写真や絵とともに別冊「Picture Dictionary」でまとめられており、授業で書く活動をするときや、児童が家庭で振り返るときに活用できると考えます。

開隆堂出版です。1年間の学習の見通しが持てるように、「Can Doマップ」が巻頭で示されています。また、「Can Doマップ」と対応して、単元ごとに振り返りましようのコーナーがあり、自己評価を通して主体的な学習を促すように

なっています。また、教科書の後半が「文字になれよう」のページとしてまとめられており、段階を踏んで書く力をつけられる工夫がされています。

学校図書です。單元ごとにレッスンの目標、学習の進め方が具体的に示され、児童にとっても教員にとっても、單元を通して授業の見通しを持つことができます。さらに、毎時間の学習の目標表現となるキーセンテンスが繰り返し示され、読み書きの活動とも連動しています。

三省堂です。1学期全体を1ユニットとして構成され、その中の各単元をHOP、STEP、JUMPと位置づけています。そのことで、児童がレベルアップしていくことを実感しながら学んでいくプロセスが見えるようになっています。また、単元の最初にあるパノラマという見開きのイラストから話題を広げ、これから学習する文表現や語句に自然と触れられるようになっています。

教育出版です。国語科で扱った絵本を英語で読む教材として取り上げていたり、日本地図上で都道府県や名所、名産品が英語で紹介されていたり、地図記号を英語で書く活動があったりと、各教科で学習したことと関連させて、楽しく学習できる内容になっています。

光村図書出版です。単元の導入になる見開きのページのイラストでは、会話をしている人物が効果的に描かれており、英語で会話する場面や状況を確認したり、コミュニケーションの楽しさを想像したりできるようになっています。また、ゴール、Hop、Step、Jumpと、單元を通した毎時間の授業の位置づけがわかりやすくなっています。巻末には、学習した単語を絵辞典としてまとめられており、学習を楽しみながら振り返られるようになっています。

新興出版社啓林館です。單元ごとの振り返りは、スペースをとって、児童が知識や技能、表現力などについて具体的に自己評価できるようになっています。また、評価項目の中に、もっと知りたいと思ったことや、英語をどんな場面で使いたいかなど、児童の意欲や主体的な学びを促す項目が設けられています。

以上で、外国語調査部会の報告を終わります。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、質疑をお願いいたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 外国語が教科化されたことで児童が英語嫌いになることがないように、児童が英語に親しみ、好きになるような工夫が必要だと思います。各教科書においては、どのような工夫がなされていますか。

○真如教育長 伊藤外国語調査部会長。

○伊藤外国語調査部会長 第一に、単元の導入場面の工夫があります。どの教科書も、見開きでイラストが描かれていて、キャラクターとなる人物が登場し、身近な生活の中で英語によるコミュニケーションをする場面を設定しています。

また、授業展開の工夫もあります。リズムに合わせて単語や文を繰り返し唱えながら英語表現になれる「chant」という活動を取り入れていたり、クイズやゲーム形式で児童同士がやりとりする場面を1時間の授業の中に取り入れていたりしています。

どの教科書もイラストや写真などを重視していて、単語や文をイラストと一緒に提示しています。英語が苦手な児童でも、イラストを見て単語や文の意味を推測し、楽しく活動できるように工夫されています。

○真如教育長 そのほかの質疑はございませんか。

岩田委員。

○岩田委員 外国語は、背景にある文化に対する理解を深めることが大切だと思いますが、各教科書では、国際理解について、どのように取り上げられていたのでしょうか。お願いいたします。

○真如教育長 伊藤外国語調査部会長。

○伊藤外国語調査部会長 まず、登場人物として、さまざまな国籍の子どもたちがイラストや写真で登場して学習を展開しています。

また、食文化としての特色のあるメニューや生活に密着した道路標識などを紹介したり、世界遺産などの観光地を取り上げたりしながら、各国の子どもたちが日常の生活や文化の様子を伝えたり、子どもたちが好きなことや将来の夢などが会話で取り上げられたりしています。

そのほか、世界で活躍する日本人を取り上げている教科書もあります。

さらに、障害者スポーツを取り上げ、障害者理解につながる学習となっているものもあります。

このように、国際理解などを通して異文化理解や多様な価値観に気づき、考えを広げられる工夫がされています。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

内野委員。

○内野委員 新しい学習指導要領では、外国語活動が3、4年生から実施されるこ

とになっておりますけれども、5、6年生の外国語と3、4年生の外国語活動の学習との接続の工夫というのを教えていただけますか。

○真如教育長 伊藤外国語調査部会長。

○伊藤外国語調査部会長 どの教科書も、現在、文部科学省が作成した外国語活動の教材、「Let's Try!」や「We Can!」と同じように構成されています。1時間の流れが歌や「chant」で始まり、聞いて話すことを繰り返し楽しむ主たる活動をしなから、さらに、学習した文字や単語、文を書くというようにまとめられています。

また、第5学年の最初には、第3、第4学年で学習した単語や表現を改めて取り上げるというように、それまでのなれた学習の仕方や内容を繰り返し学習できるので、児童も教員も活用しやすい工夫がされています。

○真如教育長 そのほかの質疑はございますか。

新藤委員。

○新藤委員 平成28年12月に出された中央教育審議会の答申、いわゆる学習指導要領の改善に関する答申においては、外国語活動について、各学校段階の学びを接続させることを重視することが述べられています。今回の教科書において、特に中学校英語との接続という視点で、どのように工夫されているか、教えていただければと思います。

○真如教育長 伊藤外国語調査部会長。

○伊藤外国語調査部会長 小学校の外国語科では、日本語の語順との違いに気付き、主語、述語などの文の構造を意識して英語で表現できるようにすることが大切です。そこで、単語に色分けをしたり網掛けをしたりしている教科書があります。これは、中学校での文型の学習につながる工夫と考えます。

また、アルファベットを書いたり、学習した文を書き写したりする際には、教科書に示された4線を使って、大文字や小文字の特徴を正しく書くように工夫されています。その際、4線の縦幅は教科書によって工夫が異なり、ほぼ均等の幅のものから中央の幅が広がっているものなど、その広さに工夫が見られます。

さらに、多くの教科書では、第6学年の学習単元で中学校の生活を取り上げています。これも中学校英語への学習意欲につながる工夫と考えます。

○真如教育長 私からも質問いたします。

外国語が教科化されることについて、数値で評価をすることになるのですけれ

ども、これは大きな課題であると思います。各教科書では、教員が評価しやすい工夫が何かありましたか。

伊藤外国語調査部会長。

○伊藤外国語調査部会長 現時点では、外国語科に関しての具体的な評価内容は、文部科学省から明示されていません。

しかし、どのような評価内容だとしても、授業中の児童の活動様子を担任が見取るということは評価の大きな材料になります。

そのほかにも、評価の材料となる多様な工夫が教科書の中に盛り込まれています。

まず、単元の最初のページに、例えば、なりたい職業と理由を言って将来の夢を発表できるというように、その単元のゴールとなる学習内容を具体的に示しています。そして単元の最後には、そのゴールを達成できたかを児童自らが振り返る、観点別のチェック欄が設けられています。教科書によっては、毎時間の自己評価欄があるものもあります。

また、児童が自分の考えを教科書に書き込むスペースや、単語や文をなぞり書きしたり写し書きしたりするための4線がゆとりを持って設けられています。

さらに、自己紹介カードや時間割カードなど、活動するときに作成するカードやワークシートも用意され、学習の過程や成果が作品として残されるようになっています。

さらに、単元の最後には、学習してきた単語や文を使って自分の考えや思いを発表するという場面を設定しています。

このように、単元を通して評価することができるような工夫がされています。

○真如教育長 ほかにございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、次に道徳に入ります。道徳調査部会長からご説明をいただきます。

吉行道徳調査部会長。

○吉行小学校教科書採択資料作成会議座長 それでは、「特別の教科 道徳」について、説明をさせていただきます。

まず、8社の教科書会社に共通する傾向を4点挙げます。

1点目は、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、主体的・対話的で深い学びを実現

できるように工夫されています。「特別の教科 道徳」では、考え議論すること、多面的・多角的に考えることができるような工夫があります。

2点目は、いじめの問題については、ユニットを組み、複数の教材を用意し、いじめをしない、許さない心を育成するように工夫されています。

3点目は、現代的な課題についても多様な教材が用意され、多面的・多角的に考えられるような工夫があります。

4点目は、他教科や特別活動、学校行事等との関連を図った教材配列の工夫があり、カリキュラム・マネジメントに対応されています。

次に、各社の特徴を説明させていただきます。

まず、東京書籍です。いじめ問題について、導入ページ、直接教材、間接教材を用意し、複数時間にわたり深くじっくり考えることができます。

次に、学校図書です。主体的・対話的で深い学びに対応するため、教科書が「きづき」と「まなび」の2冊で構成されています。

次に、教育出版です。モラルスキルトレーニングが取り入れられ、具体的な体験を通して道徳的価値を学ぶことができます。

次に、光村図書出版です。国語の教科書や本に載っている話が教材として使用されているものがあり、児童が教材に親しみやすいです。

次に、日本文教出版です。別冊の「道徳ノート」が、1教材に1ページになっていて、教科書と同じ学習順になっているため、ページが開きやすいです。

次に、光文書院です。40の教材が用意されていて、児童の実態に応じた指導ができます。

次に、学研教育みらいです。全学年に生命の尊さの教材が3点掲載されています。他の内容項目と連携して命の大切さを考えることができるような工夫があります。

次に、廣済堂あかつきです。別冊の「道徳ノート」があり、児童が見通しを持って自分の考えを持つことができ、考え方を表現しやすくなっています。

以上で、道徳部会の説明を終わらせていただきます。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、ご質疑をお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 ただいまの説明でも2点目に、各社共通事項としていじめ問題が取り上げられているということでしたけれども、やはりいじめ問題というのは気にな

るところでして、各教科書ではいじめ問題に対してどのような工夫がされているか、もう少しお話を伺ってもよろしいでしょうか。

○真如教育長 吉行道德調査部会長。

○吉行小学校教科書採択資料作成会議座長 いじめの問題につきましては、各教科書では、ユニットを組んで、直接教材や間接教材を用意し、自分のこととして捉え、じっくり考えることができるようになっていきます。

また、いじめをしない、させない、許さない力を、発達段階を考慮しながら、スパイラルで学習できるような工夫がされています。

以上です。

○真如教育長 そのほかの質疑はございますか。

岩田委員。

○岩田委員 説明の中で3番目にありました現代的な問題で、教科書はどのように工夫されていますか。

それと、特にオリンピック・パラリンピック教育に向けての工夫はあったのか、教えていただきたいと思います。

○真如教育長 吉行道德調査部会長。

○吉行小学校教科書採択資料作成会議座長 現代的な課題につきましては、情報モラルの問題、いじめの問題、国際理解、人権・福祉教育、防災・安全教育、キャリア教育、食育等がありますが、教材やコラム等を使って、それぞれ学習ができるように工夫されています。

オリンピック・パラリンピック教育につきましては、来年の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への機運が高まるように、オリンピック・パラリンピックで活躍した人、これから活躍しそうな人を多く取り上げています。また、写真を多く取り上げていて、迫力が感じられ、児童の意欲を高める工夫があります。

以上です。

○真如教育長 その他の質疑はございますか。

新藤委員。

○新藤委員 道德が教科化されたわけですがけれども、それに際しては、特に、考え議論する道德の授業への質的転換というのが大きなポイントになっているかと思っています。考え議論する道德という視点について、各教科書はどのような工夫がさ

れているか、ご紹介いただきたいと思います。

○真如教育長 吉行道德調査部会長。

○吉行小学校教科書採択資料作成会議座長 各教科書では、自分との関わりを考えさせて課題意識を持たせるように、自分ならどうするのかという視点で考えさせたり、考えを書かせたり、あるいは話し合ったりするなどの工夫を取り入れています。

以上です。

○真如教育長 その他の質疑はございますか。

藤宮委員。

○藤宮委員 私は、命の大切さを実感できる教育を推進することが特に重要であり、それは道德が中心になって担っていくものだと思っております。ご説明にもありましたが、各教科書では、生命尊重について、どのような工夫がなされていますか。

○真如教育長 吉行道德調査部会長。

○吉行小学校教科書採択資料作成会議座長 全学年に生命の尊さについての教材が複数用意されてございます。また、特集のページが用意されていたり、他の内容項目の教材でも生命の尊さについて考えを深められたりする題材など、多数用意されています。

以上です。

○真如教育長 それでは、私から質問をさせていただきます。

道德は、「特別の教科 道德」の時間を要として、学校教育全体で推進していかなければなりません。また、学校だけで行うものでもなく、家庭や地域と連携して推進していくことが重要であると私は考えております。

そこでお聞きしますけれども、各教科において他教科との関連についての工夫や、家庭・地域との連携についての工夫については、どのようなものがありますでしょうか。

吉行道德調査部会長。

○吉行小学校教科書採択資料作成会議座長 他教科との関連についてですが、他教科との関連を意識した教材配列や、他教科、特別活動、学校行事につなげることができるような学習の手引き等が設けられております。

次に、各教科書における家庭・地域との連携についてですが、オリエンテーシ

ョンなどのページ等で、「特別の教科 道徳」でどのような学習をするのかが詳しく書かれています。保護者の皆さまにもわかりやすく示してあります。また、保護者の皆さまが記入する欄を設けるなどの工夫があります。さらに、巻末には日本各地の伝統文化が紹介されていて、自らの地域の良さを探求しようとする学びのきっかけなども工夫があります。

以上です。

○真如教育長 ほかに質疑はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 なければ、次に進みます。中学校の教科書に入ります。

まず、中学校教科書採択資料作成会議座長からご説明をいただきます。

石井中学校教科書採択資料作成会議座長。

○石井小・中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長 中学校教科書につきましては、現行学習指導要領に基づいた4年ごとの採択となります。今回採択する教科書につきましては、令和2年度の1年間のみ使用する教科書となります。次年度には新学習指導要領に基づいた新たな検定教科書を採択します。

今回の採択に当たっては、新たな検定教科書の発行がなかったため、市内中学校の4年間の使用実績を踏まえて、前回平成27年度の調査・研究の報告書を活用し、採択を行います。

市内中学校の4年間の使用実績につきましては、配付されております資料「令和2年度使用中学校教科用図書採択のための使用実績について」を各校から提出していただきました。

なお、この資料の中に誤植がありましたので、訂正をお願いいたします。2ページの下から2枠目になります。「美術」の前に余計な字が誤植されていますので余計な文字を消していただければと思います。すみません。

この使用実績につきましては、教科書の内容、構成、分量、使用上の便宜、表記、表現など、優れた点について各校から教科ごとに複数挙げております。

現在使用している中学校教科書は、国語及び書写が三省堂、社会地理的分野が教育出版、社会歴史的分野が東京書籍、社会公民的分野が教育出版、社会地図が帝国書院、数学は東京書籍、理科が教育出版、音楽（一般）が教育芸術社、音楽（器楽合奏）が教育芸術社、美術が日本文教出版、保健体育が大日本図書、技術・家庭の技術分野・家庭分野ともに東京書籍、外国語が学校図書でございます。

前回平成27年度の調査・研究の報告につきましては、配付されております資料「平成28年度使用東大和市立中学校教科用図書の調査・研究」についてのとおり、全ての教科の各発行社の調査・研究資料となっております。

以上でございます。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、質疑を行います。

岩田委員。

○岩田委員 新たな検定教科書が発行されていないということですが、使用実績では、平成27年度の調査・研究と比べて、大きく変わった点がありますでしょうか。

○真如教育長 石井中学校教科書採択資料作成会議座長。

○石井小・中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長 各校から提出していただきました使用実績につきましては、特に優れた点を重点的に掲載しており、平成27年度の調査・研究の内容と概ね同じでございます。

○真如教育長 その他の質疑はございますか。

藤宮委員。

○藤宮委員 現在使用している教科書とは別の教科書を使用したいという学校の要望はあるのでしょうか。

○真如教育長 石井中学校教科書採択資料作成会議座長。

○石井小・中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長 新たな検定教科書は発行されておらず、平成27年度採択時の教科書と同じであることから、特に要望は聞いておりません。

○真如教育長 その他の質疑はございませんか。

内野委員。

○内野委員 現在使用している教科書とは別の教科書を使用することになる場合に、想定される学校の対応は何かありますでしょうか。

○真如教育長 石井中学校教科書採択資料作成会議座長。

○石井小・中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長 次年度に別の教科書を使用する際は、1年間のみ使用するための年間指導計画や教材準備を新たに行う必要があります。

なお、この年間指導計画や教材準備は、新しい学習指導要領に伴い、教科書を採択するための準備と並行して行うことになります。

○真如教育長 ほかに質疑はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 なければ、次の小・中学校特別支援学級用教科書に入ります。座長からご説明をお願いします。

石井中学校教科書採択資料作成会議座長。

○石井小・中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長 それでは、説明させていただきます。

市内の小・中学校合わせて4校が特別支援学級設置校となりますが、採択替えを行うのは、小・中学校各1校で、それぞれ1教科です。資料においては星印で示しているものです。

小学校では、第三小学校、国語5年生で、偕成社発行の「手ぶくろを買いに」です。理由は、以前使用していた「にじいろのさかな」が供給できなくなったため、新しく採択しました。高学年の児童に触れさせたい美しい日本語で書かれた物語で、誰に対しても優しく接することの大切さがわかる内容となっています。挿絵も温かく、児童が物語を理解するのに役立っています。

もう1冊は第一中学校、理科で、講談社から発行されている「こどもせいかつ百科」です。日常生活において活用できることが事細かく、生徒にもわかりやすく記載されています。生活全般についての細かい説明が、朝、昼、夜、学校生活という順で、わかりやすく書かれています。また、生活の基礎的なことが1項目につき見開きで簡潔に表記されており、理解しやすく、使用しやすいつくりになっております。

以上です。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、質疑をお願いいたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 児童の実態を踏まえての教科書を調査・研究なされたと思いますが、特に配慮した視点はありますか。

○真如教育長 石井中学校教科書採択資料作成会議座長。

○石井小・中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長 特に配慮した視点についてありますが、児童・生徒が自立する力を育成するために、児童・生徒の能力や興味・関心、卒業後の進路などを踏まえて検討することが大切な視点です。

また、繰り返し学習できる図書であるかどうかも重要となります。

○真如教育長 ほかに質疑はございますか。

岩田委員。

○岩田委員 採択後、絶版などによって供給が不能になるという場合も考えられると思いますが、報告書にある図書で対応は可能でしょうか。

○真如教育長 石井中学校教科書採択資料作成会議座長。

○石井小・中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長 供給が不能となる図書であるかどうかにつきましては、調査・研究の段階で発行社に問い合わせをしております。供給が可能な教科書であることを想定しております。

また、供給ができない場合は、主に通常の学級で使用している教科書を使用していく予定です。

○真如教育長 ほかにございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 なければ、これで調査・研究資料の報告等についての説明と質疑について終わります。

次に、市民の方々からのご意見について、教科書採択資料作成会議座長から、ご説明をお願いしたいと思います。

吉行小学校教科書採択資料作成会議座長。

○吉行小学校教科書採択資料作成会議座長 市民の方々のご意見については、去る6月の市報において市民に広報し、6月14日から6月30日まで、中央図書館において、市民の皆さま方を対象に、小学校教科書の法定展示会を開催いたしました。その折に、ご意見を賜るためのアンケート形式の用紙を用意しておりました。市民の皆さまから、国語1枚、書写1枚、算数6枚、理科2枚、社会6枚、外国語4枚、図画工作2枚、「特別の教科 道徳」2枚、合計24枚のご意見をいただきました。

いただいたご意見につきましては、プログラミング教育について、漫画を取り上げることについて、オリンピック・パラリンピック教育について、QRコードについて、教科書の大きさやページ数について、人権について、指導や評価のあり方についてなどが多くありました。

以上でございます。

○真如教育長 このことについて質疑をお願いいたします。何かございますか。

内野委員。

○内野委員 市民の方々からたくさんのご意見がありましたけれども、どのように受け止められましたか。お話を伺わせてください。

○真如教育長 吉行小学校教科書採択資料作成会議座長。

○吉行小学校教科書採択資料作成会議座長 新しい学習指導要領の実施に伴う教科書採択のため、市民の皆さまも関心を持っていらっしゃる事が良くわかりました。

また、いただいたご意見につきましても、調査・研究において話題となったことや、本日ご質疑をいただいたことなど、重なる部分が多くあったと思います。

以上です。

○真如教育長 ほかに質疑はございますか。

岩田委員。

○岩田委員 質問ではありませんが、私も同じように市民の方の関心が高いと感じました。全ての方々のご意見を見させていただきましたが、東大和市の子どもたちのために、貴重なご意見として採択の参考にさせていただきたいと思います。どうもありがとうございました。

○真如教育長 ほかにございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、これをもちまして教科書採択資料作成会議からの報告についての質疑を終了いたします。

なお、この後、報告及び質疑の内容等を参考として協議し、採択を行いたいと思います。

教科書採択資料作成会議委員の皆さん、本日は大変ありがとうございました。どうぞご退席ください。

(委員退室)

○真如教育長 それでは、審議を再開いたします。

本日、午後からの教育委員会において、教科書の具体的な審議と決定を行う予定であります。

会議は1時30分開会としまして、1時30分まで休憩といたします。

お疲れさまでした。また午後、よろしく願いいたします。

以上です。

午前11時48分休憩

午後 1 時 3 0 分再開

○真如教育長 それでは、審議を再開いたします。

次に、事務局より、教科書採択に関わる教育委員会としての基本的な考えを、また、採択基準等について確認をしたいと思います。

教育指導課長、お願いします。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 それでは初めに、教科書採択に関わる教育委員会としての基本的な考えについて確認をいたします。

令和 2 年度使用小学校教科書及び中学校教科書並びに小・中学校特別支援学級用教科書の採択にあたり、日本国憲法、教育基本法等の精神並びに東大和市教育委員会教育目標及び基本方針に則り、東大和市立小・中学校使用教科用図書採択要綱及び東大和市立小・中学校教科書採択事務要領並びに東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書採択事務要領に基づいて、公正で適正かつ円滑な採択を実施するとともに、東大和の実態等を踏まえた採択を厳正に行うこととなります。

そして、採択の方向としては、基本的に次の 4 つを踏まえて実施することいたします。

第 1 に、豊かな人間性や社会性、国際社会に生きる日本人としての自覚を育成すること。

第 2 に、自ら学び、自ら考える力を育成すること。

第 3 に、基礎・基本の確実な定着を図り、個性を生かす教育を充実すること。

第 4 に、各学校が創意工夫を生かし、特色ある教育、特色ある学校づくりを進めること。

次に、6 つの採択基準の視点について確認をいたします。

第 1 に、公正な内容で、適切な教育的配慮が施されたものであることとして、児童・生徒自らの主体的な学習が重視される中、一面的な見解に偏らず、公正な内容で発達段階に即したものであること。

第 2 に、基礎・基本の確実な習得を助けるものであることとして、枝葉末節の知識を扱うのではなく、学習指導要領に定める教科の内容等に基づき、その後の学習や生活に必要であること。また、真に継承すべき内容であること。

第 3 に、学び方、考え方の習得が図られるものであることとして、知識・技能の詰め込みに陥ることなく、「何を学ばばいいのか」「いかにして学ぶのか」が

児童・生徒にしっかり認識され、自ら学習の方法を工夫し、考えさせるきっかけとなり、また、それらを助けるものとなっていること。

第4に、児童・生徒にとって分かりやすく、ていねいなものであることとして、教科書が学習の確かなよりどころとなり、主体的に学習する意欲を高めるものとなるために、より分かりやすく、よりていねいで、児童・生徒の思考過程や感性に合ったものであること。

第5に、心に響く美しいものであることとして、豊かな人間性などを育成するものとなるよう、より心に響く教材、美しい表現であること。また、写真、挿絵、図表等も、豊かな感性を育てる上で重要であり、学習効果などの観点に配慮しつつ、発達段階に応じて積極的な工夫があること。

第6に、知識・技能が生活において生かされるよう配慮されていることとして、習得した知識・技能が実生活において生かされ、総合的に働くよう、取り上げる事例や教材を身近な例に求めたり、その内容が実生活を見直し、活用できたりするものとなるような工夫を図っていること。

続きまして、4つの採択基準の観点について確認いたします。

第1に、内容の選択はどうであるか。

第2に、構成・分量はどのようなになっているか。

第3に、表記・表現及び使用上の便宜はどうであるか。

第4に、その他、教科の特性に基づき、特に調査・研究が必要な事項についてはどうであるか。

以上でございます。

○真如教育長 ただいま事務局より、教科書採択に係る基本的な考え及び採択基準等について、確認のための説明がありました。

それでは、説明がありました教科書採択に関わる教育委員会の基本的な考え及び採択基準等を踏まえ、具体的な審議を行います。

審議の進め方につきまして、再度、事務局から説明をお願いいたします。

では、教育指導課長、お願いします。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 これより、ご審議と採択をお願いしたいと思いますが、採択につきましては、小学校教科書の種目ごとに審議と採択を行います。次に、同様の流れで中学校教科書の審議と採択を、その後に小・中学校特別支援学級用教科書のご審議と採択を行うという進捗で、効率的に進めたいと考

えております。

以上でございます。

○真如教育長 ただいま事務局より、審議・採択の進め方について確認がありました。よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 それではこれより、小学校教科書、中学校教科書、小・中学校特別支援学級用教科書の順で、審議と採択に入ります。

まず、国語について審議します。

では、ご意見をお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 光村図書についてですけれども、「国語の学びを見わたそう」「単元扉」「学習」などのページは、主体的・対話的な学習が設定されており、特に「学習」には思考力・判断力・表現力等を育成するように、学習過程に沿った課題が工夫されているところが良いと考えます。

以上です。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私は、教育出版についてですが、季節感が感じられる教材や実生活に生きる教材が構成されているところは、児童の言葉の力を育てると考えます。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私は、光村図書が良いと思います。児童・生徒の読書時間の減少が東大和市の課題になっていますが、読むことに関する教材数が200以上あり、教材以外に450冊以上の図書を写真付きで紹介しているところが良いと思います。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は、東京書籍について話したいと思います。単元で育む資質・能力を「言葉の力」と明示してあり、また、つかむ、取り組む、振り返るの3つのステップの構成で学習の進め方が明確であって、それは、子どもたちにとって、学習の見通しを持って主体的に学ぶということにつながるのではないかと評価しております。

○真如教育長 私は、光村図書についてであります。質の高い作品や文章を構成されているところや、児童にとって学習に役立つ配慮が施してあるところが良いと思います。また、表紙や挿絵などが優しく、やわらかいイメージがあり、好感

を持ちました。

ほかにご意見はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、ここで国語の採決を行いたいと考えます。

しばらくお考えください。

また、採決に当たりましては、全種目とも各教科書の会社名を目録順に読み上げますので、採択に適すると判断する教科書会社に挙手をお願いいたします。

なお、5人の委員の挙手が出尽くした時点で各教科書会社の呼名は終わります。

同数票の場合は同数票の教科書会社のみについて再度挙手をし直し決定しますので、あらかじめご承知ください。

それでは、国語の採決を行います。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

学校図書、0票。

教育出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票。

光村図書。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

採決の結果、東京書籍が1票、教育出版が1票。光村図書が3票となりました。

国語については、光村図書に決定いたします。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 次に、国語の書写について審議します。

では、ご意見をお願いします。

内野委員。

○内野委員 日本文教出版についてですが、内容が豊富になっており、また、国語をはじめとするさまざまな教科や日常生活との関連を図った「国語の広場」「生活と書写」「言葉の窓」といった特設ページが全学年に設定しており、書写で身

に付けた力をさまざまな場面で活用できるようになっているところが私は良いと思いました。

以上です。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私も日本文教出版が良いと思います。「考える」「たしかめる」「いかす」の3段階の学習コーナーが設定されており、学習過程が明確になり、主体的な学習が行えると考えます。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私も日本文教出版を推したいと思います。児童が見通しを持って主体的に学習することは今度の新しい学習指導要領の一つの目玉であるわけですが、日本文教出版については、低学年では「このきょうかしよのつかいかた」や中学年・高学年では「書写学習の進め方」が掲載されていて、主体的な学習が進みやすいと考えました。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私は教育出版が良いと思います。3年生以上の毛筆において、筆の扱い方がわかりやすく示してあり、文字を正しく整えて書くことができるようになると思いました。

○真如教育長 私は、日本文教出版についてですが、1年生の巻頭に、書く姿勢と鉛筆の持ち方をわかりやすく掲載してあるところや、児童が見通しを持って学べるように工夫されているところが良いと思っています。

ほかにご意見はございませんでしょうか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、ここで国語の書写の採決をしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、東京書籍、0票です。

学校図書、0票です。

教育出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

光村図書、0票です。

日本文教出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 4票です。

採決の結果、教育出版が1票、日本文教出版が4票となりました。

書写については、日本文教出版に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 次に、社会について審議します。

それでは、ご意見をお願いします。

藤宮委員。

○藤宮委員 東京書籍についてですが、写真や図などの資料がとても豊富で、読み取りやすいと思いました。また、イラストを使って見方や考え方を広げるような問いかけがとても良いと感じました。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私は教育出版が良いと思います。見開きで、1時間ごとにどのような活動を行うかがわかりやすく示されています。また、写真やイラストのバランスが良く、児童にとってはわかりやすいと感じました。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は東京書籍を推したいと思います。今、新しい学習指導要領と、特に強調される問題解決的な学習を児童が主体的に進められるような工夫がされているところを評価したいと思います。学習場面に応じた学び方を学び方コーナーで具体的に示しており、系統的に学習技能を身に付けるといったことができるようになっているかと思います。また、高学年の学習内容の進め方ですが、児童の会話の形式で展開しており、児童にとって非常に親しみやすくなっている点も評価できると思います。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私は、教育出版についてですが、写真とイラストのバランスが良いと感じました。また、巻末の「この学年の学習を振り返ろう」では、1年間の学習を効果的に振り返ることができるようになっており、次の学年へスムーズに接続できると感じました。

○真如教育長 私は、東京書籍についてですが、教科書が分冊になっているところや、見開きを使った写真やイラストなど、活用できる資料を多数掲載されている

ところが良いと思います。また、これからの社会を担う子どもたちを育成するには、実社会に生きる人々が多数掲載されており、実際に調べたり話を聞いたりする活動を充実させることはできるというところが良いと考えました。

ほかにご意見はございませんでしょうか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしましたので、ここで社会の採決をしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、社会の採決を行います。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

教育出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 2票です。

採決の結果、東京書籍が3票、教育出版が2票となりました。

社会については、東京書籍に決定いたします。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続きまして、社会の地図について審議します。

では、ご意見をお願いします。

岩田委員。

○岩田委員 帝国書院についてですが、初めて地図を持つことになる3年生の児童が、地図のやくそくや地図帳の使い方を活用することで、スムーズに地図帳が使えるようになるとうところが良いと思いました。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私は東京書籍が良いと思いました。3年生から使用することになったことに対して、地図帳の冒頭にイラストをたくさん使っており、児童が地図の世界に楽しく親しめるように作成されているのではないかと思います。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私は帝国書院が良いと思いました。色分けや分量、写真等の使い方も良く考えられていて、学習しやすいと感じました。また、鳥瞰図や絵地図が数多

く使われていることも、児童にとってはわかりやすいのではないかと考えます。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私も帝国書院を推したいと思います。今後、小学校では外国語活動がさらに充実してくるわけですが、外国語の学習等に対応できるよう、世界地図においても英語表記がされていて、日本と世界の結びつきについての理解が深まるよう、外国から日本へ伝わったさまざまな言葉などを示して、14箇国語の挨拶を紹介するなど、グローバル化社会を生きなければならない子どもたちにとって、適した工夫が随所にあるのではないかと思います。

○真如教育長 私は、帝国書院についてでありますけれども、自然、防災、産業、世界、歴史など、学習のテーマに沿った地図を大きく配置するとともに、比較関連させて考察できる資料を多く配置しており、児童の社会的な見方・考え方を身に付けられるところが良いと思っております。

ほかにご意見はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、ここで社会の地図の採決をしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、地図の採決を行います。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

帝国書院。

(賛成者挙手)

○真如教育長 4票です。

採決の結果、東京書籍が1票、帝国書院が4票となりました。

地図につきましては、帝国書院に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 次に、算数について審議します。

では、ご意見をお願いします。

内野委員。

○内野委員 学校図書についてですが、単元末問題が「できるようになったこと」

と「学びを生かそう」の2つがあり、単元で身に付いた知識・技能を確認しながら、その知識・技能を活用して考察する問題に挑戦ができるようになっている点が良いと思いました。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私も学校図書が良いと思います。アクティブのページがあり、自分で考え、グループで考え、クラス全体で考えるなどの話し合いの段階を意識した活動を通して、主体的・対話的で深い学びの実現が図れると思いました。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は東京書籍を推したいと思います。「つないでいこう算数の目」「いかしてみよう」などのコーナーは、数学的な見方や考え方を踏まえて、論理的また統合的・発展的に考えるよう工夫された内容であり、日常生活で学んだことを生かして考えるという問題になっています。児童の興味・関心を高めつつ、思考力・判断力・表現力等の育成が図られる工夫がなされていて、非常に良いと思いました。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私は、学校図書についてですが、領域ごとの学習の積み重ねを意識した「ふりかえろう つなげよう」のページがあり、これまで学習したことを考察して、これからの学習につなげるきっかけとなるところが良いと思いました。

○真如教育長 私も学校図書についてですが、主体的・対話的に学習するための具体的な活動の流れが示してあるところや、振り返りが充実しているところが良いと思います。また、教科書のサイズが大きいことから、文字や図が読み取りやすく、直接書き込めるページがあるところが良いと思いました。

ほかにご意見はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、ここで算数の採決をしたいと考えます。

それでは、算数の採決を行います。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

大日本図書、0票です。

学校図書。

(賛成者挙手)

○真如教育長 4票です。

採決の結果、東京書籍が1票、学校図書が4票となりました。

算数については、学校図書に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続きまして、理科について審議いたします。

ご意見をお願いします。

岩田委員。

○岩田委員 私は、啓林館についてですが、図や説明文章があって読み取りやすいと感じました。また、「理科の広場」や单元末の「つなげよう」では、社会や日常生活と関連した内容を扱っており、児童が理科にさらに興味を持ち、理科を学ぶことの大切さを理解できると思いました。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私も啓林館が良いと思いました。全体的に写真がきれいで、その写真の説明がとてもわかりやすく、良いなと感じました。また、巻頭の「しぜんを見つめる」というページは、生命尊重や環境保護の意識を育てられると思いました。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私も啓林館を推したいと思います。「まとめノート」というページがありますが、学習内容をまとめる習慣付けに役立つと思いますし、また、巻末に記録カードの書き方、ノートのまとめ方、伝えるときのまとめ方などがあり、記録を整理してレポートにまとめ、表現する力が身に付けられるように工夫されているのではないかと思います。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私も啓林館が良いと思います。「見つける」「調べる」「ふり返る」の流れで、学習過程がわかりやすく示してあります。また、主体的な学習につながるよう、結果と考察、結論を区別して示すとともに、次のページに掲載してあるところが良いと思いました。

○真如教育長 私も啓林館についてですが、写真がきれいで、自然をたくさん取り上げているのが良いと思いました。また、学習過程が明確に示してあることとともに、振り返りのページが充実しており、児童が主体的に学べるようにな

っているのが良いと思いました。

ほかにご意見はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、ここで理科の採決をしたいと考えます。

それでは、理科の採決を行います。

東京書籍、0票です。

大日本図書、0票です。

学校図書、0票です。

教育出版、0票です。

啓林館。

(賛成者挙手)

○真如教育長 5票です。

採決の結果、啓林館が5票となりました。

理科については、啓林館に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 次に、生活について審議します。

では、ご意見をお願いします。

内野委員。

○内野委員 啓林館についてですが、単元の始まりに児童の日常生活が生活科の学びのきっかけになるよう例示してある点や、活動のポイントが写真や図で大きくわかりやすく示してあるところが、児童が思いや願いを大切にして活動できるように配慮されている点が良いと思いました。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 学校図書の写真や図が豊富で、読み取りやすい分量になっているところが良いと思います。また、学習過程の中で児童が自己決定する場面を大切にできるように、学習のポイントが示してあり、主体的に学習できるようになっているところが良いと思いました。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私も学校図書を推したいと思います。單元ごとに、これまでの記録などをもとに振り返る場面が設定されており、特に今回の改訂ではさらに強調して

ある気付きが、今、気付いたことや、努力したところや、できるようになった自分を自覚できるように工夫されているのがとても良いと思いました。

以上です。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私は東京書籍が良いと思います。「ほんとうのおおきさポケットずかん」など、豊富な資料が掲載されており、さまざまな体験ができる内容になっているところが良いなと思いました。また、児童が生き生きと活動している写真が多く掲載されており、児童の意欲を喚起するものと思いました。

○真如教育長 私は学校図書が良いと思います。低学年の児童が中心となって、見通しを持って自己決定をしながら願いを達成していく中で、身に付ける力が付くような構成になっているところが良いと思います。また、児童同士の対話を大切にして、他者を尊重できるような構成になっているところも良いと思いました。ほかにご意見ございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、生活の採決をしたいと考えます。

それでは、生活の採決を行います。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

大日本図書、0票です。

学校図書。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

教育出版、0票です。

光村図書、0票です。

啓林館。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

採決の結果、東京書籍が1票、学校図書が3票、啓林館が1票となりました。

生活については、学校図書に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 次に、音楽について審議をいたします。

では、ご意見をお願いします。

岩田委員。

○岩田委員 教育芸術社についてですが、写真やイラストの色がすっきりとした紙面であり、子どもたちにとって見やすく、わかりやすくなっているというのが特徴だと思います。また、色調が落ちついており、児童は集中して活動できるのではないかと思います。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私も教育芸術社についてですけれども、紙面が見やすいところが良いと思いました。また、キャラクターが学習のポイントを示し、児童の学びの深まりや広がりを引き出すようになっている点が良いと思いました。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は教育出版を推したいと思います。「まなびナビ」というページがありますが、学習に見通しを持ち、振り返り学習や、あるいは協働して学ぶことなど、具体的な学習の手だてが示してあるのが大変良いと思いました。また、我が国の伝統文化や音楽と生活の関わりを重視しており、鑑賞教材が多く取り上げられているため、本市の児童の感性を磨き、音楽の楽しさを実感させる点からも適しているのではないかと判断しました。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私は教育芸術社が良いと思います。中学年で和楽器やおはやしの歌い方を体験する活動が設けられており、郷土の音楽に親しみを持って取り組めると思いました。

○真如教育長 私は、教育芸術社についてですけれども、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を目前にしている中で、最終ページには、国際理解教育の観点から、自国のみならず他国の国歌も尊重する態度を養えるように、国歌を歌ったり聞いたりするときの一般的なマナーについて取り上げているところが良いと思いました。

ほかにご意見ございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、音楽の採決を行います。

す。

教育出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

教育芸術社。

(賛成者挙手)

○真如教育長 4票です。

採決の結果、教育出版が1票、教育芸術社が4票となりました。

音楽については、教育芸術社に決定したいと思います。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続いて、図画工作について審議いたします。

では、ご意見をお願いします。

岩田委員。

○岩田委員 日本文教出版についてですが、表紙に「図画工作」と教科名がわかりやすく表記しており、各巻にオリエンテーションとして、教科書の使い方や身に付ける力についてわかりやすく示してあるのが良いと思いました。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私は開隆堂出版が良いと思います。紙面のマークや表示の仕方が工夫されていて見やすいとともに、目標や表現内容が整理され、活動の見通しが読み取りやすくなっている点が良いと思いました。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私も開隆堂出版を推したいと思います。各学年の2から4ページには、カリキュラムを系統的・構造的に見開きページで示してあって、視覚的に見通しを持って学習に臨めるとなっている点や、「あわせて学ぼう」マークが使用されており、カリキュラム・マネジメントを意識した他教科との関連をもって学習を進めるように工夫されている点も良いと思いました。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私も開隆堂出版が良いと思います。色が非常にきれいで、児童が発想や構想を働かせるような、楽しそうで魅力的な活動内容がたくさんあると思いました。また、協働で行う活動や対話的な活動が多く取り上げられているところも良いなと思いました。

○真如教育長 私は、日本文教出版についてですけれども、各題材のページには授業の進め方がわかりやすく載っており、特に「気をつけよう」の欄では安全に活動できるように配慮されているところや、また、「かたづけ」の欄では、材料の有効利用や再利用について示されているところが良いと思いました。

ほかにご意見はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、図画工作の採決をしたいと思います。

開隆堂出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

日本文教出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 2票です。

採決の結果、開隆堂出版が3票、日本文教出版が2票となりました。

図画工作につきましては、開隆堂出版に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続きまして、家庭について審議します。

では、ご意見をお願いします。

新藤委員。

○新藤委員 私は東京書籍を推したいと思います。特に衣食住の生活の学習内容が全体の72%程度を示していて、また、その中でも特に食に関わる内容が非常に多様で充実しているところが良いと思いました。また、生活文化や安全教育、防災教育、キャリア教育、環境教育などの特集が組まれており、非常に多岐にわたる内容が示されていて、良いと思います。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私は開隆堂出版が良いと思います。教科書調査・研究資料にも報告されておりましたが、「見つける・気付く」、「分かる・できる」、「生かす・深める」の順で学習を進めるところが、問題解決的な学習に取り組める点が良いと思いました。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私も開隆堂出版です。教科書の紙面の色使いがとてもよくて、読み取りやすいなと思いました。また、児童が意欲的に取り組めるように工夫されていると思います。それは例えば、どの單元にも写真が多く掲載されており、児童がどのような活動を行うのか、ガイダンス的な内容が理解しやすいように配列されていると思いました。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私も開隆堂出版が良いと思います。問題解決的な学習が進められるように、教材の指導内容が段階的に構成されており、児童が理解しやすいと思います。また、時期や季節に応じたタイムリーな題材が設定しており、学習したことが生活につながっていくのではないかと思います。

○真如教育長 私は、東京書籍についてですけれども、教科書のサイズが大きく、学習の見通しがわかりやすい紙面構成になっています。また、3ステップで問題解決的な学習が展開され、実生活に役立てることができるようになっているところが良いと思いました。

ほかにご意見はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、家庭の採決をしたいと考えます。

それでは、東京書籍。

(賛成者挙手)

○真如教育長 2票です。

開隆堂出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

採決の結果、東京書籍が2票、開隆堂出版が3票となりました。

家庭については、開隆堂出版に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続きまして、体育について審議をいたします。

では、ご意見をお願いします。

藤宮委員。

○藤宮委員 私は文教社が良いと思います。文章表現が簡潔で読み取りやすく、学

習の流れもわかりやすく、取り組みやすいなと感じましたし、また、自然災害への備えや地域の保健活動等がわかりやすく掲載されているのも良いと思いました。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 学研教育みらいが私は良いと思いました。教科書の最初の見開きで、「健康ってどんなこと？」と問いかけるページは、積極的に健康について考える姿勢を持たせることができると思いました。また、健康が多くの人に支えられていることに気付くことができるように、多くの専門家やイラストが登場する点も良いと思いました。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 光文書院についてですが、教科書の巻頭でスポーツ選手のインタビューや漫画を通して保健を学ぶ意義を理解することが、主体的に学習に取り組むきっかけになると思いました。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は学研教育みらいを推したいと思います。人生100年時代を心身ともに健康に生きていかなければならない今の児童が、健康について考えることができるよう、全体的に構成されているところが良いと思います。特に健康についての知識・技能を習得し、それを活用した課題解決の学習活動へ展開されるように工夫されている点も評価できると思います。

以上です。

○真如教育長 私も学研教育みらいについてでありますけれども、健康とはどんなことか、あるいは、健康とどう関係しているのか、健康になるためにはどうすればいいか、基本方針に沿って内容が構成されており、児童が健康について考える力を育てる教科書であると考えました。

ほかにご意見はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、体育の採決を行いたいと思います。

東京書籍、0票です。

大日本図書、0票です。

文教社。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

光文書院。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

学研教育みらい。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

採決の結果、文教社が1票、光文書院が1票、学研教育みらいが3票となりました。

体育については、学研教育みらいに決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続いて、外国語について審議いたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 学校図書についてですが、レッスンの各セクションに目標が明確に示してあること、レッスン末に振り返りの欄を設けてあることで、児童が主体的に学べるようになっていていると思います。また、聞く、話す、やり取りする、読む、書くの技能が働く活動が豊富に設定されていて、しっかりと力が身に付くのではないかと思います。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私は光村図書が良いと思います。巻頭の「Let's start」は、前学年の内容を振り返るなど、取り組みやすい活動から始めることができ、児童の英語に対する不安を軽減することができると感じました。また、児童が新しく読み書きの学習を行う上で、音と文字の学習をスモールステップで学ぶように工夫されており、学ぶ意欲を大切にしている点も良いと思いました。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は東京書籍を評価したいと思います。自分に関する内容から始まり、地域、日本、世界の内容を考え、6年の最後に再び自分を見詰めるテーマの構成がとてもよく工夫されていると思いました。また、昨今話題になっておりますSDGsや消費者教育のテーマも設定されており、私は、その点を評価したいと思います。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私は光村図書が良いと思いました。さまざまな出身国で性格の異なるキャラクターが成長するストーリーになっており、これからの国際社会を生きる児童にとって良い内容であると思いました。また、グループで力を合わせて考える学習が用意されていて、コミュニケーション能力が高まると思いました。

○真如教育長 私も光村図書についてですが、子どもたちにとって見やすい紙面になっており、内容が多過ぎず、活動しやすいと思いました。また、巻頭や巻末、また単元の中に、学習を見通すページや振り返るページがあって、学びたいという意欲を引き出す工夫がされているところが良いと思いました。

ほかご意見はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、外国語の採決を行います。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

開隆堂、0票です。

学校図書。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

三省堂、0票です。

教育出版、0票です。

光村図書。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

採決の結果、東京書籍が1票、学校図書が1票、光村図書が3票となりました。

外国語については、光村図書に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 次に、道徳について審議します。

ご意見をお願いします。

岩田委員。

○岩田委員 光村図書についてですが、児童の主体的な学びが促されるように、1

時間の学びの流れがわかるように教材が構成されていると思いました。さらに、「つなげよう」という欄があり、1時間の学びがほかの教科や日常生活、次の道徳の授業へとつながるように配慮されているところが良いと思いました。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は学校図書を推薦したいと思います。道徳的な価値と課題に出会う教材を載せた「きづき」という冊子と、それから、そこでの気づきをもとにより良い考えを深める「まなび」の、2冊で教科書が構成されている点が評価できると思います。また、「きづき」の教科書は学習の仕方や活動のポイントを載せてあるところがとても良いと思いました。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 光村図書についてですが、一時間一時間の学びが児童の考えの深まりをより促せるように、内容項目の関連に配慮した順序というものを意識して教材が配列されていると思い、大変良いと思いました。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私は東京書籍が良いと思いました。読み物教材と学習活動ページで構成されており、読み物教材を通じて考えた道徳的価値をより深めるための学習活動ページを効果的に配置してある点が良いと思いました。

○真如教育長 私は、どこの出版社も工夫されていて魅力があると思いました。その中でも、光村図書が良いと思います。子どもたちの興味を引くように、絵や図が新鮮で、内容もバランスが良いと思います。また、子どもの実態に応じてカリキュラムを重点化して、さまざまな工夫ができるようになっており、学校の特色を出せるところが良いと思いました。道徳は、道徳の授業を要としつつ、学校教育全体で推進していく必要があると考えておりますので、光村図書を推しました。ほかにご意見はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、道徳の採決を行います。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

学校図書。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

教育出版、0票です。

光村図書。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

採決の結果、東京書籍が1票、学校図書が1票、光村図書が3票となりました。

道徳については、光村図書に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 小学校教科書の審議と採択が終わりましたので、引き続き、中学校教科書について審議いたします。

では、ご意見をお願いいたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 私は、新たな検定教科書が発行されていないということから、中学校から提出された使用実績を踏まえつつ、平成27年度に十分に調査・研究、検討して採択した結果を尊重して、継続して現在使用している教科書を採択したほうが良いと考えます。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私も、令和2年度の1年間のみ使用する教科書ということで、1年だけ別の教科書になるということは、これまでの学習の流れが絶たれてしまうと思いますので、継続して現在使用している教科書を採択することが良いと思います。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私も、次年度に1年間のみ使用する教科書という点から、子どもたちにとっても、教える先生方にとっても、現在使用している教科書を継続的に採択することが望ましいと考えます。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私も3人の委員の方と全く同じで、全ての学校が現在使用している教科書について優れた点を挙げてきており、特に問題点はないわけですので、継続して現在の教科書を使用することが望ましいと考えます。

○真如教育長 私も、皆さんがおっしゃるように、学校現場のことを考えますと、現在使用している教科書を継続して採択することが良いと考えております。

ほかにご意見ございませんか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、ここで、中学校教科書の採決を行いたいと考えます。

しばらくお考えいただきます。

また、採決に当たり、中学校教科書につきましては、現在使用している教科書を継続して採択することが適すると判断する場合に挙手をお願いいたします。

なお、継続して採択することが適さないと判断された場合には、改めて採決を行いますので、あらかじめご承知ください。

それでは、中学校教科書の採決を行います。

継続して現在使用している教科書を採択することが適すると判断される方は、挙手をお願いいたします。

(賛成者挙手)

○真如教育長 採決の結果、継続して現在使用している教科書を採択することに決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 異議がございませんでしたので、以上で、中学校教科書の審議を終わります。

続いて、特別支援学級用の教科書について審議をお願いいたします。

特別支援学級用教科書につきましては、学校教育法附則第9条の定めによる教科書について、特に支障があり、これより明らかに優れたものがある場合において、採択替えを行うとしております。

教科書採択資料作成会議座長の説明にもありましたとおり、小学校が新たに1点、中学校が新たに1点の教科書の調査・研究資料が提出されております。

では、審議をお願いいたします。

岩田委員。

○岩田委員 教科書採択資料作成会議からの報告がありましたが、それぞれの児童や生徒の実態や学校現場の様子を踏まえ、社会で自立できる力の育成を考えて、実際に教えている現場の先生方が調査・研究をして報告書を作成していますので、この調査・研究結果に掲載されている教科書を採択して良いかと思います。

○真如教育長 ほかにございませんか。

内野委員。

○内野委員 私も同様に、先生方が児童・生徒の実態を踏まえて行った調査・研究結果に掲載されている教科書を採択しても良いと考えます。

○真如教育長 ほかにございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、特別支援学級用教科書については、小学校、中学校から新たに提出された教科書と従来の教科書を一括して採択いたします。

それでは、特別支援学級用教科書について、賛成の方、挙手をお願いいたします。

(賛成者挙手)

○真如教育長 全委員の方々が賛成であります。

では、特別支援学級用教科書については、提出された資料のとおり決定します。
よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 異議がございませんでしたので、以上で特別支援学級用教科書の審議を終わります。

最後に、もう一度、採択した教科書を確認いたします。

統括指導主事、確認をお願いいたします。

○吉岡統括指導主事 それでは、確認をさせていただきます。

初めに、小学校教科書につきましては種目ごとに確認をさせていただきます。

国語は、東京書籍が1票、教育出版が1票、光村図書が3票で、光村図書が採択されました。

書写は、教育出版が1票、日本文教出版が4票で、日本文教出版が採択されました。

社会は、東京書籍が3票、教育出版が2票で、東京書籍が採択されました。

地図は、東京書籍が1票、帝国書院が4票で、帝国書院が採択されました。

算数は、東京書籍が1票、学校図書が4票で、学校図書が採択されました。

理科は、啓林館が5票で、啓林館が採択されました。

生活は、東京書籍が1票、学校図書が3票、啓林館が1票で、学校図書が採択されました。

音楽は、教育出版が1票、教育芸術社が4票で、教育芸術社が採択されました。

図画工作は、開隆堂出版が 3 票、日本文教出版が 2 票で、開隆堂出版が採択されました。

家庭は、東京書籍が 2 票、開隆堂出版が 3 票で、開隆堂出版が採択されました。

体育は、文教社が 1 票、光文書院が 1 票、学研教育みらいが 3 票で、学研教育みらいが採択されました。

外国語は、東京書籍が 1 票、学校図書が 1 票、光村図書が 3 票で、光村図書が採択されました。

道徳は、東京書籍が 1 票、学校図書が 1 票、光村図書が 3 票で、光村図書が採択されました。

次に、中学校教科書につきましては、令和 2 年度の 1 年間使用することになるものでございますが、平成 27 年度に採択した、現在使用している教科書が採択されました。

次に、小・中学校特別支援学級用教科書につきましては、調査・研究資料に上げられている図書を教科書として採択されました。

以上でございます。

○真如教育長 その他、各委員の方から、何かご意見ございますでしょうか。

○新藤委員 1 つだけ。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 今回の改訂で、全教科の教科書について、全教科書会社がいわゆるウェブコンテンツを用意してきました。しかし、その内容を見ますと、あまりにも差が大き過ぎて、今回の採択については、本市は、このウェブコンテンツのでき等については考慮しないで、教科書の内容そのもので採択するという方法で採択してきました。私はそれで良いと思います。

ただ、来年 4 月に教科書を受け取った子どもたちが、自宅等でウェブコンテンツを見たときに、他社のウェブコンテンツも見られるわけですから、ウェブコンテンツのでき具合を見て、教科書の中身を比較するのは難しいと思いますので、ウェブコンテンツだけを見て、どうして東大和市はこの教科書を採択したのか、こっちのウェブコンテンツのほうが良いのではないか、こっちのほうが楽しそうだという意見が出てくる危惧があると思います。

本市の場合、まだ i P a d 等の機器を子どもたちに十分行き渡らせるところまではできていないですけれども、各家庭では自由に見られる状況があると考えま

す。本市が採択した教科書のウェブコンテンツを見ますと、自社製のものがほとんどなくて、いろいろな研究所や民間会社のウェブコンテンツのリンクを張るだけの程度のものも散見されました。この状態ですと来年度、子どもや保護者から、なぜこの教科書にしたのか苦情が出てきます。

ですから、私が、申し上げたいのは、全ての教科書会社は、来年度までに、7箇月あるわけですので、ぜひとも極端な差のないように、小学生の目から見て、東大和市の採用した教科書会社のウェブコンテンツはそれなりに優れていて、他社も優れている点はあるけれども、本市が採用したものはより優れているという評価がもらえるように、しっかりとつくり上げてほしいと思います。そのことを出版社に対してしっかりと申し伝えておく必要があるのではないかと思います。

今回、新しい試みとして、全社がウェブコンテンツの利用ができる体制を整えたことは本当に大きなことだと思います。今までなかったことですので、子どもたちの評価も非常にシビアなものが予想されます。その点だけは申し上げておく必要があると思ひまして、少し口幅ったくなりましたが、お伝えいたしました。

以上でございます。

○真如教育長 ほかにございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、これをもちまして、日程第2、第25号議案 令和2年度使用東大和市立小学校教科書の採択について、日程第3、第26号議案 令和2年度使用東大和市立中学校教科書の採択について、日程第4、第27号議案 令和2年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について、以上の3件の議題を終了いたします。

◎閉会の辞

○真如教育長 以上をもちまして、本日予定しておりました議事日程は全て終了いたしました。

これをもって、令和元年第1回東大和市教育委員会臨時会を閉会といたします。

午後 2時31分閉会

以上の会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため、ここに署名する。

東大和市教育委員会教育長 真如 昌美

会 議 録 署 名 委 員 新藤 久典